

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	徳島市
所属	経済部 にぎわい交流課
職・氏名	係長 中田 玲子
電話番号	088-621-5232
メールアドレス	nigiwai_koryu@city-tokuwshima.i-tokushima.jp

コンテンツ名
阿波おどり
概要
400年以上の歴史をもつ徳島市の「阿波おどり」。市内中心部に複数の演舞場が設置される他、路上でも熱い踊りが繰り広げられ、国内外から4日間で100万人以上訪れます。演舞場で阿波おどりを観る以外にも、気軽に阿波おどりに参加できる「にわか連」など「おどる阿呆」を体験することができます。
時期
8月11日（前夜祭）12～15日
場所
アスティとくしま（前夜祭）徳島市内中心市街地（各演舞場・選抜阿波おどり）
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
阿波おどりの熱気を本場「徳島」で体感してもらい、踊りを通して人と人とのつながりを感じてもらい、阿波おどりの魅力を世界に広げていくことで交流人口を増大することにより四国地域への観光客の増加につなげていく
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	鳴門市
所属	産業振興部観光振興課
職・氏名	副課長 戸島 慶祝
電話番号	088-684-1453
メールアドレス	kankoshinko@city.naruto.i-tokushima.jp

コンテンツ名
四国八十八ヶ所の旅の始まり
概要
平安時代、香川県に生まれた真言宗の開祖・弘法大師は、若き日に修行で四国を行脚しました。その時に切り開いた霊場が四国八十八ヶ所です。その後、修行僧らが弘法大師の訪れた場所を巡る遍路巡杯の旅が一般の人にも広がりました。
時期
通年
場所
鳴門市大麻町板東東塚鼻 1 2 6
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
①、②、③
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)
四国八十八ヶ所を順打ちに1番から始めると、阿波国 (あわのくに) つまりは、徳島県が発心の道場となります。遍路に旅立つ決意をして、四国巡礼を開始する場所が徳島県鳴門市です。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)
“一番さん”と親しまれ四国八十八ヶ所霊場巡りの出発点である霊山寺の雰囲気やお香の香りなどを体感できるVR (仮想現実) 映像で疑似体験してもらう。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	鳴門市
所属	産業振興部観光振興課
職・氏名	副課長 戸島 慶祝
電話番号	088-684-1453
メールアドレス	kankoshinko@city.naruto.i-tokushima.jp

コンテンツ名
鳴門の渦潮
概要
鳴門の渦潮は、瀬戸内海と紀伊水道の干満差により、激しい潮流が発生することによりできる「自然現象」です。 春と秋の大潮時に最大となり、直径20～30mにも達する渦潮の大きさは世界一といわれています。1日のうちで潮流が最速となる時間帯に最も迫力ある渦潮が発生し、潮の流れない時間帯には渦潮を見ることはできません。
時期
通年
場所
鳴門海峡
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①、②、④
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
鳴門海峡の速い潮流は渦潮だけでなく、鳴門わかめや鳴門タイなどの豊富な資源の源になっています。それらは鳴門市民のみならず多くの観光客を魅了しています。また、この鳴門海峡に掛かる大鳴門橋の自転車道の開通が予定されており、それが実現すれば関西と四国を結ぶ夢の自転車道となります。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）
大鳴門橋の自転車道の開通を見据えて、サイクリングを疑似体験できるブースを設定。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	鳴門市
所属	産業振興部観光振興課
職・氏名	副課長 戸島 慶祝
電話番号	088-684-1453
メールアドレス	kankoshinko@city.naruto.i-tokushima.jp

コンテンツ名
「第九」アジア初演の地 板東
概 要
<p>第一次世界大戦当時、鳴門市の板東俘虜収容所ではドイツ人約1000人が暮らしていました。彼らは自らの力で、オーケストラや吹奏楽団、合唱団を作り、収容所から解放されるまでの約3年間に100回以上の音楽会を開きました。そして、1918年（大正7年）6月1日、「人類愛」を歌うベートーヴェン作曲の交響曲第9番がアジア・日本で初めて板東俘虜収容所内で、ドイツ人捕虜によって全曲演奏されました。</p>
時 期
通年
場 所
鳴門市ドイツ館、板東俘虜収容所跡地、ドイツ兵慰霊碑
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①、②、③
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
<p>多様な人々をSDGsでもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステイナブルTRIP）</p>
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに関心を当てる。</p>
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>
テーマに沿った内容（ストーリー）
<p>第九交響曲が演奏された背景には、戦時下において捕虜に対する人道的な配慮を行った「松江豊寿」所長と、おもてなしの精神をもつ「地元民」の存在がありました。戦争を乗り越え織りなされた友愛の史実は、いまなお市の誇りとして受けつがれ、6月1日を「第九」の日と定め、毎年6月の第一日曜日に「第九」演奏会を開催しています。※2020年以降はコロナの影響により開催を中止し、2023年4月は鳴門教育大学で開催。</p>
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）
<p>100年前の板東俘虜収容所にタイムリープできるような仕掛け。</p>

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	小松島市
所属	産業振興部商工観光課
職・氏名	係長 堤 貴洋
電話番号	0 8 8 5 - 3 2 - 3 8 0 9
メールアドレス	syoukou@city.komatsushima.i-tokushima.jp

コンテンツ名
未来に繋げる持続可能な海の幸（鱧）を目指して
概 要
小松島産の鱧は昔から高い評価を受け、京都をはじめ大阪、神戸の関西圏へ多く流通してきた歴史があり、京都の三大祭の祇園祭は、別名「鱧祭り」とも呼ばれ、その時期の祇園や京都の名店に並ぶ多くの鱧料理に、小松島産の鱧が使われている。小松島市では、2010年に鱧を「小松島市推奨の魚」に認定。毎年8月3日を「ハモの日」に制定し、全国に向けて鱧のPR活動を行っている。また、地産地消や食育活動にも力を入れており、市内の保育園や小学校・中学校などでも給食に鱧を取り入れる取り組みを行っている。市内には、小松島はも・ちりめん普及促進協議会が認定した小松島産はも取扱店舗があり、小松島産鱧を味わっていただくことができる。
時 期
通年
場 所
小松島市内
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①、④
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。

テーマに沿った内容（ストーリー）

紀伊水道を主な漁場とする小松島産ハモは吉野川や那賀川などの大小の河川が数多く流れ込んでいる海域に生息している。そこから多くの栄養が沿岸に流れ込み、ハモにとって格好の生息環境が整っている。漁業者はその豊かな漁場を守るため、漁業協同組合による掃海事業、水産資源保護として成魚になりきってない小さな個体及び大きな個体でも抱卵個体については、海に戻すなどの水産資源の維持に向けて持続可能な取り組みを行っている。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

外国人観光客の皆様向けには、漁協で行っている海鮮朝市をご案内するだけでなく、本市はも認証店でのお食事を楽しんでいただく。また食を楽しむ観光として、本市農産物であるシイタケ狩り、和菓子づくり体験などをパックとして誘客していく手法を検討する。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	小松島市
所属	産業振興部
職・氏名	課長 内山慎吾
電話番号	0885-32-3809
メールアドレス	0885-33-0938

コンテンツ名
四国遍路に出かけよう
概要
四国霊場第18番札所「恩山寺」の母養橋から第19番札所「立江寺」までの遍路道を歩き、豊かな自然と文化に彩られた歴史を現在に伝える古道を体験する。立江寺では、さまざまなハンドメイド作品を販売する催し「寺市」や、護摩行・ヨガなどの体験型ツアーなども実施しており、寺院の守られてきた伝統と地域がコラボした新たな魅力を味わっていただく。また、立江寺の絵天井は圧巻。
時期
通年
場所
恩山寺、立江寺、恩山寺道、立江寺道
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
①、②
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)
<ul style="list-style-type: none"> ・四国遍路は、空海(弘法大師)が修行を行った地として伝えられる88か所の寺を巡礼することであり、徳島県は悟りを求める心を起こす発心の道場と呼ばれている。 ・本コンテンツは、弘法大師が母君とともに登山して孝養をつくされたと伝えられる恩山寺と、聖武天皇の勅命により光明皇后の安産を祈願して建立されたといわれる立江寺を巡り、創建以来の寺院の伝統やお接待など長い歴史を超えて地域と共存し継承されてきた世界に誇る文化を発信するとともに、国際交流や地域活性化の取り組みにより、地域に暮らす人々が地域資源の価値を見出し、地域の持続可能性への思いを新たにしている取り組みである。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

外国人の観光客の皆様へ、四国でしか体験できない体験型観光コンテンツとして「歩き遍路」体験をセールスする。小松島市に所在する恩山寺～立江寺までのルートは、歩いて巡礼するための距離（体験時間）やコースの安全性も含め、体験コースとして商品化しやすい。遍路装束を着て、御朱印を頂き、最後に立江寺の護摩行体験か、隣接する「濱醤油醸造場」見学か味噌づくり体験など、外国人向けの商品をセット化しやすいエリアである。お帰りの際は、あいさい広場でお買い物も可能であり、まるごと体験としてはどうか。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	阿南市
所属	阿南市産業部商工政策課
職・氏名	
電話番号	0 8 8 4 - 2 2 - 3 2 9 0
メールアドレス	shoukou@anan.i-tokushima.jp

コンテンツ名	
心おどり心とどまるサステナブルツアー	
概 要	
第21番札所太龍寺、第22番札所平等寺の参拝とロープウェイやバックラフト、ポタリング、トレッキングを組み合わせたサステナブルツアー	
時 期	
5月から11月	
場 所	
阿南市、那賀町	
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ） 多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）	
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン） 「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。	
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う） 一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える） 一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ） 一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。	
テーマに沿った内容（ストーリー）	
第21番札所太龍寺、第22番札所平等寺をトレッキングでお遍路お接待徳島の文化を体験、ロープウェイやバックラフト、ポタリングを組み合わせた域内で完結するサステナブルツアー	
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）	

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	阿南市
所属	阿南市産業部商工政策課
職・氏名	
電話番号	0 8 8 4 - 2 2 - 3 2 9 0
メールアドレス	shoukou@anan.i-tokushima.jp

コンテンツ名	
全国初野球によるスポーツツーリズム・ティーボールツアー	
概 要	
全国初で野球によるまちづくりを打ち出した阿南市において、老若男女誰でも楽しめるティーボールを体験するツアー	
時 期	
通年	
場 所	
阿南市	
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）	
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）	
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。	
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）	
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。	
テーマに沿った内容（ストーリー）	
野球人口減少といった社会課題に対し、ティーボールを通じて野球の楽しさを体験してもらい持続可能な野球界の発展、地域経済の活性化を図る	
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）	

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	阿南市
所属	阿南市産業部商工政策課
職・氏名	
電話番号	0 8 8 4 - 2 2 - 3 2 9 0
メールアドレス	shoukou@anan.i-tokushima.jp

コンテンツ名
EARTH SHIP TOUR
概 要
阿南市を舞台とする「EARTH SHIP TOUR」と題したSUPやボタリング、クリーン活動などを組み合わせたサステナブルツアー
時 期
5月から11月
場 所
阿南市
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ） 多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン） 「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う） 一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える） 一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ） 一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
ESPA事業者との交流や地域活動を通じて、潜在的にあるSDGsの取り組みを体験してもらい阿南市の魅力体験してもらおう体験型アクティビティコンテンツ
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	阿南市
所属	阿南市産業部商工政策課
職・氏名	
電話番号	0 8 8 4 - 2 2 - 3 2 9 0
メールアドレス	shoukou@anan.i-tokushima.jp

コンテンツ名	四国最東端をめぐる歴史文化体験ツアー
概要	四国で一番最初に朝日が昇る椿地区で、温泉や町並み森水軍の歴史、食文化を体験するツアー
時期	通年
場所	阿南市
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)	① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)	多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)	「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)	一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)	一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)	一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)	四国で一番最初に朝日が昇る椿地区で、温泉や町並み森水軍の歴史、食文化を体験するツアー
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)	

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	阿南市
所属	阿南市産業部商工政策課
職・氏名	事務主任 高瀬暖人
電話番号	0 8 8 4 - 2 2 - 3 2 9 0
メールアドレス	shoukou@anan.i-tokushima.jp

コンテンツ名
LEDの体験・参加型ツアー（会社見学、イベント参加、LEDを使った製品づくり）
概 要
光のまち阿南でLEDを用いた体験・参加型ツアー（会社見学、イベント参加、LEDを使った製品づくり）
時 期
通年or夏・冬
場 所
阿南市
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
光のまち阿南でLEDを用いた体験・参加型ツアー（会社見学、イベント参加、LEDを使った製品づくり）
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	吉野川市
所属	商工観光課
職・氏名	課長補佐 横田 達
電話番号	0883-22-2226
メールアドレス	shoukougankou@yoshinogawa.i-tokushima.jp

コンテンツ名	
阿波手漉き和紙	
概 要	
<p>阿波和紙は、8世紀初めに、阿波忌部氏（あわいんべし）により始まったといわれ、その独特の美しさや用途の広さなどから多くの人に愛用されています。その伝統を継承する阿波和紙伝統産業会館では、和紙を活用したショップや阿波和紙の紙漉き体験もできます。</p>	
時 期	
通年	
場 所	
徳島県吉野川市山川町川東141	
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	
①、④	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）</p>	
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）	
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>	
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）	
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>	
テーマに沿った内容（ストーリー）	
<p>阿波和紙の魅力を発信し、国内外に周知することで関心を高め、後継者を育成し、伝統ある阿波和紙の技法を未来へ継承する。</p>	
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）	
<p>和紙会館の取り組みとして、NHKで放映された、ロシアによる軍事侵攻の影響で紙が入手できなくなっているウクライナの公文書館を支援するため、徳島県を通じて無償で「阿波和紙」が提供された取り組みなどをパネルなどで紹介することで万博のテーマに沿った取り組みを行っている商品であることをPRする。</p>	

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	吉野川市
所属	商工観光課
職・氏名	事務主任 三浦 祐輔
電話番号	0883-22-2226
メールアドレス	shoukougankou@yoshinogawa.i-tokushima.jp

コンテンツ名	美郷の梅酒
概要	美郷では、以前から梅の生産農家による梅干し等の梅加工品が生産されていたが、他産地との競合や安価な輸入青果による価格低迷等の問題に直面したことから、独自性を打ち出した商品開発にチャレンジした。平成20年7月には、生産現場を消費者が訪問できる環境づくり、生産者の顔が見える「安全・安心」な地元産梅を使用した梅酒製造等の計画が認められ、全国で初めての「自然豊かな梅の里吉野川市美郷・梅酒特区」の認定を受けることとなった。今では5つの酒蔵所があり、毎年11月に開催されている梅酒まつりでは、多くの来場者が各酒蔵所を巡り、様々な種類の梅酒の飲み比べを楽しんでいる。
時期	通年（梅酒まつり：11月）
場所	吉野川市美郷
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	①、②、④
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）	「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）	一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）	始まりは美郷の一家庭の味であった梅酒が特区認定を機に日本、そして世界へと広がる。 一部過疎の適用を受けている美郷の、地域活性化と次世代の担い手創出を目指した挑戦。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

美郷の梅酒には様々な種類があり、いろんな飲み口が楽しめることを生かし、徳島の名産食材に併せて飲むのはもちろん、欧米の食文化に起因する食前酒や食後のデザートとして振る舞うことも可能。また、度数も高いことから、少量の試飲でも飲みごたえがある。特に海外に向けて、食文化にある食前酒の一つの選択として美郷の梅酒を推したい。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	吉野川市
所属	商工観光課
職・氏名	主事 安丸 友耶
電話番号	0883-22-2226
メールアドレス	shoukougankou@yoshinogawa.i-tokushima.jp

コンテンツ名	
空海をたどるいやしの道ウォーク	
概 要	
8カ所ある四国霊場を周るへんろ道の中で、約1200年前、空海が歩いた時の自然がそのまま残っている唯一のへんろ道。へんろ道を歩くことで、自然や山野に親しむとともに、山間地域の良さをこの道を通じて広く、多くの人に紹介する。	
時 期	
例年5月	
場 所	
鴨島・川島	
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	
①、⑤	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）	
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）	
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。	
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）	
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。	
テーマに沿った内容（ストーリー）	
当時は今ほど歩く道は整備されておらず、正確な天気予報もできない過酷な状況で修行のような歩き遍路を行っていた。それを見ていた地元に住む人が、お接待として見返りを求めずお遍路さんに食べ物やお賽銭を差し出したという。そのような風習が、時を超えた現在でも、空海の道ウォーク当日には飴や飲み物などを参加者に提供するという形で受け継がれている。	
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）	
VRを用いて、藤井寺から焼山寺の遍路転がしを疑似体験。その中で、お接待を受ける体験をしてもらい、歩き遍路が多くの地元住民や周辺施設の方とのつながりによって成り立っていることを感じてもらう。	

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	阿波市
所属	産業経済部商工観光課
職・氏名	課長 川端成人
電話番号	0883-36-8722
メールアドレス	shokokanko@awa.i-tokushima.jp

コンテンツ名
大地の至宝「阿波の土柱」(阿波市)
概要
「阿波の土柱」は、悠久の時の流れが生み出した大地の芸術とも言われ、四国らしさを感じられる素晴らしい景観「四国八十八景」のひとつに選ばれている。その土柱の成り立ちや特徴を解説する地元ボランティアガイドを通じ、他の地域にはない特徴をもった魅力を感じてもらう。
時期
通年
場所
阿波市土柱自然公園
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
① ⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする「『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サステナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)
SDGs : 4質の高い教育をみんなに・8働きがいも経済成長も ※持続可能な観光、文化・自然遺産保護強化、シビックプライドの醸成 国指定の特別天然記念物「土柱」は天下の奇勝として全国に知られ、多い年で年間35万人ほどの観光客が訪れていたが、近年、観光客は減少している。その様な中、改めて土柱の「価値」を知ってもらい次世代につなげるため、地域住民主体の土柱ボランティアガイドの会を結成し、持続可能な観光地を目指して取組みを行っている。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)
●文化財保護法の制限もあり、現場では区域内への立ち入りが出来ない。そこで、土柱を3D化、または、映像をデータ化し、仮想空間の中で体験をすることで、本物に興味をもってもらう。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	阿波市
所属	産業経済部商工観光課
職・氏名	課長 川端成人
電話番号	0883-36-8722
メールアドレス	shokokanko@awa.i-tokushima.jp

コンテンツ名
たらいうどん発祥の地（阿波市）
概要
山間地域における「暮らし」、「食」、「自然環境」のなか、生み出されたスタイルは、日々の生活の中で持続可能な暮らしの原点であり、昔から受け継がれてきた「本物」の「食」と「情景」を味わってみたい。
時期
通年
場所
阿波市土成町宮川内谷川沿い
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④ ⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。

テーマに沿った内容（ストーリー）

SDGs：4質の高い教育をみんなに・8働きがいも経済成長も・15陸の豊かさを守ろう

※持続可能な観光、文化・自然遺産保護強化、シビックプライドの醸成

阿波市土成町は、雨量が少なく水稻の余り作れなかったこの地方では、麦及びその加工品は、古くから主食として重要な位置をしめていた。うどんは小麦粉を加工した食品、すなわち仏教の饅頭（うどん）に由来するといわれ、小麦粉をねって団子にして食べたのが、後に細長くして食べるようになったといわれる。

昔、宮川内地方の山林の松は伐採して、出水期に川に流し、平坦部で集積して、そこから砂糖製造用、瓦製造用、陶器などを焼く燃料として、陸路で運搬されていたものが、これらの作業についた人夫たちに、仕事納めのふるまいとして、うどんをごちそうするのが通例であった。この時、大勢の人夫たちにつぎわけが面倒であったので、ゆでた釜を囲んで直接釜からうどんを引き上げて食べた。その姿を形容して“釜抜き千本”と呼んでいた。その後、釜から木製の飯盆に、そのまま移して食べるようになったのが始まりであり、時の知事が御所を訪れた折、その飯盆に盛られたうどんを食べて帰ったが、後に「たらいの様な器」に入ったうどんを食べて、うまかったという話が伝えられ、誰言うとなく「御所のたらいうどん」と呼ばれるようになったといわれている。

※たらいうどんの良さ・・・食を通じて、宮川内地方の自然を堪能、スローな時間をの楽しむなど。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

●手打ちうどん作り方の公開及び土産販売

・阿波市産小麦を使った御所のたらいうどんフェア・たらいうどん打ち体験

※たらいうどんの日（11月7日 命名の由来となった日付）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	阿波市
所属	産業経済部農業振興課
職・氏名	次長兼課長 岡本正和
電話番号	0883-36-8720
メールアドレス	nogyosinko@awa.i-tokushima.jp

コンテンツ名
「農」と「食」が人を紡ぎ、次世代へ ～まるごとAWAファーム～（阿波市）
概要
<p>県下一の農業地域を有し、豊かな「食材の宝庫」であり、季節にあった「材料」と「体験」を提供できる。</p> <p>加えて、地域での取組を通して、「食の大切さ」を実感してもらい、食の安全・安心の確保に向けて、農業の果たす役割の重要性を再発見していただき、良質な農産物の積極的かつ適切な（価格面においても）消費が、将来にわたって、持続的に食を支えていくという、意識の醸成につなげる。</p>
時期
場所
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④ ⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島』をまるごと体感</p> <p>※キーワードは、S-TRIP（サステナブルTRIP）</p>
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに関心を当てる。</p>
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>

テーマに沿った内容（ストーリー）

SDGs：2 飢餓をゼロに、3 すべての人に健康と福祉を・4 質の高い教育をみんなに

・6 安全な水とトイレを世界中に・8 働きがいも経済成長も

※持続可能な農業、食の大切さ、シビックプライドの醸成

●県下の農業地域として、「いのち」と「らし」を支える食料・農業・農村を次世代へつなぐ様々な取組を進めている。

特に、県内産出額の第1位となる品目が多くある野菜については、県内外へのPR等はもとより、

○「キッズ野菜ソムリエ」として、子供たちが、農業・販売体験など地元の野菜や果物にふれ、その魅力や地域の豊かさを知ること、また「食」の大切さや感謝の気持ちを学び、友達や家族など市内外に伝えることができる人材を育成することを目的に、これまでに300人を超える日本野菜ソムリエ協会認定の「キッズ野菜ソムリエ」を育成しております。

○阿波ベジプロジェクトとして、阿波市で採れたおいしい野菜「阿波ベジ（ダブル）」の魅力を多くの方に知っていただき、野菜食文化を創造する取組を行っています。

その中では、食事の際、まず野菜から食べ始め、たんぱく質や糖質を野菜の後に食べることで、食物繊維が消化吸収を緩やかにしてくれるため血糖値の上昇が緩やかになり、余分な糖質や脂質の吸収を抑え肥満や糖尿病などの生活習慣病を予防する効果が期待できる食事法を阿波ベジファーストとして、啓発しています。

○市内小中学校では、学校給食に、阿波市産の食材を、地元のJAなどの協力を頂きながら、積極的に使用しており、地産地消、食農教育を進め、各種団体の協力を得ながら、食育活動も展開しています。

○阿波市農産物等のブランド化に向け、阿波市において、特産品認証制度を設けており、「阿波市のいいもの」として、県内外に発信しております。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

●試食コーナー（食材の提供）・・・意図として、GOTTISO美～@ナスなどの特徴のある食材の宣伝。

●阿波市産農産物

※農業収穫体験・・・三木ぶどう園（ブドウ狩り）、AWA Buleberry ファーム（ブルーベリー狩り）、阿波ノ北方農園（トウモロコシ狩り等）※イベント・・・観光協会（食マルシェ）

※農産物販売・・・JA夢市場、JA土柱の里、ぶどう直売所、いちご直売所

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	GOTTSO阿波（ごっつおあわ）
所属	
職・氏名	会長：寺井 稔（てらい みのる）
電話番号	寺井：090-3787-2756
メールアドレス	gottsoawa@gmail.com

コンテンツ名	
「GOTTSO美～@ナス」に夢を乗せて	
概 要	
<p>GOTTSO阿波は、徳島県阿波市の若手農家たちのグループであり、2012年から活動している。自分たちの生き方やおいしい野菜をPRすることで、高齢化が進み担い手不足が深刻化する農業を盛り返して、地域の役に立ちたい、また、その活動を継続していくためにも、経営が厳しい農家の所得向上を図り、持続可能な産業としたいなど、「農家の力でまちを元気にしたい」という熱い思いを持ち、多様な活動をしている。</p>	
時 期	
場 所	
徳島県阿波市	
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	
①、④、⑤	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステイナブルTRIP）</p>	
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）	
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>	
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）	
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>	

テーマに沿った内容（ストーリー）

①野菜の力でまちおこし

東日本大震災をきっかけに、自分たちの作った野菜の価値を見直した農業後継者たち(GOTTSO阿波)は、「野菜の力でまちおこし」を目標にかかげ、県内はもとより、関西～関東まで野菜の出張販売や広報を幅広く行い、自らが「まちのPR 隊」として活動している。

②ブランド野菜づくり

県下の農業地域である阿波市の特産の一つであるナスは、県内の7割近くの出荷量を占める一方で、消費量は減少傾向であり、生産者についても農家の高齢化に伴い減少の一途をたどっている。そこで、「GOTTSO阿波」は特産のナスの復興に向け、会員一丸となって活動を展開することとし、子どもの嫌いな野菜ランキングで常に上位であるナスを、「子どもたちに好きになってもらい、消費量を増加させよう」と「GOTTSO美～®ナス」を阿波市を代表するブランド野菜として確立させた。

更なる消費拡大に向け、全国へのPRはもとより、海外への販路拡大を視野に、グローバルGAPの取得などにも取り組んでいる。

加えて、美～ナスに続くブランド野菜として、ミニ白菜「ミルフィ～菜」の栽培と販売などに取り組んでおり、「持続可能な農業」を目指し、将来を見据えた取り組みを進めている。

③地域での食育活動

農家にとって、農産物の充実が本来の仕事である一方で、自ら消費を拡大すること、加えて、安全・安心な食の確保に向け、農業が果たす役割は大きいことを広く伝えることも重要であると考えている。

このため、「GOTTSO美～®ナス」を使って、地域の幼稚園や小学校での食育を行い、子どもたちに野菜のおいしさや植物を育てることの楽しさを伝えている。食育の活動を始めた当初は、該当校の生徒もナス嫌いの子が多かったが、年数を経るにつれて、ナス好きの子どもが増加している。

また、子どもの頃に「GOTTSO阿波」の食育を受けた世代が高校生・大学生になり、学習や研究の対象として「GOTTSO阿波」を選んでもらうことも増加しており、食育の活動が着実に成果をあげている。

④2020東京五輪選手村への「GOTTSO美～®ナス」納品

徳島県からの後押しもあり、「GOTTSO美～®ナス」を東京オリ・パラ選手村への食材として納品することができた。納品への道りは山あり谷ありの厳しく険しいものであったが、地域の方や関係者など大勢の方の応援を頂き、グループとして大きな目標の一つを達成することができた。今後、海外への販路拡大も視野に、さらなる目標の実現に向け、地域とともに、取り組んでいく。

⑤組織の活性化

「GOTTSO阿波」の活動をより活発化、発展させることを目的に、従来からあったグループ内の年功序列的な体制を改め、組織の活性化を図った。その効果は大きく、メンバーの「GOTTSO阿波」に対する熱い気持ちは更に大きくなっており、「GOTTSO阿波」は、地域農業を牽引する農業後継者グループとして更なる歩みを進めている。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	徳島県 美馬市
所属	経済部 観光交流課
職・氏名	主事 金見 翔太
電話番号	0883-52-5610
メールアドレス	kanemi715@mima.i-tokushima.jp

コンテンツ名	美馬和傘
概要	昭和20年頃には200軒余りが和傘製造に携わり、最盛期には年間90万本近い和傘が生産されていた。近年は、2軒だけが昔ながらの手法で和傘を作っていました。再度、美馬和傘を復活させようと、市民有志で「美馬和傘製作集団」を立ち上げ和傘作りを行っている。
時期	年末年始を除く9時～17時
場所	徳島県美馬市脇町大字脇町92番地
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)	①、⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)	多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)	「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)	一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)	一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)	一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)	美馬の伝統工芸品である美馬和傘。洋傘と異なり、すべて職人の手作りの作品であるため、1つ1つの作品は見事なものである。和傘そのものが作り手の減少により、日本国内でも希少なものとなっているが、日本らしさを持つ伝統文化として世界へ発信することができるコンテンツである。様々な文化と共鳴したとき、新たな付加価値が生み出される。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)	展示スペースでの和傘展示 (ライトアップ等)、美馬和傘を使った写真撮影・和傘作り・和傘ランプシェード製作体験

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	徳島県 美馬市
所属	経済部 観光交流課
職・氏名	主事 金見 翔太
電話番号	0883-52-5610
メールアドレス	kanemi715@mima.i-tokushima.jp

コンテンツ名	うだつの町並み
概要	脇城の城下町として成立し、藍の集散地として発展した。現在は明治時代頃のものを中心として江戸中期～昭和初期の85棟の伝統的建造物が建ち並んでおり、近世・近代の景観がそのまま残されている。町家の両端に本瓦葺きで漆喰塗りの「うだつ」が多くみられることであり、このことから「うだつの町並み」の通称で親しまれている。
時期	通年
場所	徳島県美馬市脇町大字脇町
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)	①、⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開)計画(テーマ)	多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ(いのち輝く未来社会のデザイン)	「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ(いのちを救う)	一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ(いのちに力を与える)	一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ(いのちをつなぐ)	一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容(ストーリー)	江戸時代中期～昭和初期の伝統的建造物が建ち並ぶエリアであるため、古き日本の生活・文化が詰まった場所である。これらを世界に発信し、多くの観光客に来訪いただくことによって、異文化理解をすすめ、古き日本の町並みの中に新時代の価値を創出する。持続可能な社会の実現をこの場所から体現する。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略(見せ方・しかけ)に関するアイデア(任意)	映像での紹介あるいはデジタルツイン・メタバースなどの技術活用によってうだつの町並み散策の疑似体験のできるもの ドローンを活用した空中からの撮影した迫力のある動画放映

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	徳島県 美馬市
所属	経済部 観光交流課
職・氏名	主事 金見 翔太
電話番号	0883-52-5610
メールアドレス	kanemi715@mima.i-tokushima.jp

コンテンツ名
剣山
概要
西日本で2番目に高い山（標高1,955m）で、山岳信仰の山として栄えた霊峰。山頂付近に樹木はなく、360度視界が開け、天気の良い日には阿讃山脈や石鎚山、遠く本州の山々を望むことができる。登山初心者にもおすすめできるゆるやかな山でキレンゲショウマなど高山植物を間近でもみることもできる。
時期
4月～11月下旬
場所
美馬市木屋平・那賀郡那賀町・三好市東祖谷
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①、⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
剣山は自然環境そのものであり、そこに生息する動物や植物の保護にも努めてきている。また、国内外を問わず多くの登山客で賑わう山でもあり、徳島有数の自然を味わうことができる。長年取り組んでいる環境保全の取り組みと合わせて世界に発信することにより、多くの人を惹きつけ、異文化と混ざり合い、新たな価値の創造につながる。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）
生息する動物・植物の写真や映像の展示、バイオトイレや環境保全の取り組みの紹介 ドローンを活用した空中からの撮影した迫力のある動画放映

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	三好市役所
所属	産業観光部ジオパーク推進室
職・氏名	殿谷 梓 (地質専門員)
電話番号	0883-72-7653
メールアドレス	a-tonotani_01@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

コンテンツ名
斜面の民の暮らしから知る「自然とともに生きる」～これからの暮らしへのヒラメキ～
概 要
徳島県西部域には、険しい山の斜面の上で暮らす人々がいる。険しい土地を改変せず生まれ、受け継がれてきた暮らし、生業、風習は、大地・生き物との共生なくしては成り立たないものである。ススキ（カヤ）を使用して作られる肥料「コエグロ」、脱穀後の茎や穂を使用して作られる日用品「タカキビボウキ」などは、自然資源を余すことなく使用して暮らす良い事例である。斜面の大地という特徴的な地形の上で、なぜ自然資源の余すことない生活を送ってきたのか？というテーマをもとに、ガイドツアーや体験などを通して知るツアーを展開する。そのツアーを通して、参加者が斜面の上での暮らしから、自然と共生していくための取り組みを知り、これからの生活を考えるひらめきやヒントを得る内容にする。
時 期
通年
場 所
三好市
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①、②、④
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
第1弾「なぜ、斜面に集落があるの？～徳島の西部域に広がる傾斜地集落はここしかないの?!」（お話and/orツアー）→テーマ①とリンク 第2弾「斜面にある集落をのぞいてみよう」（ヒアリング体験ツアー）→テーマ①、②とリンク 第3弾「特徴ある風景から学ぶ、余すことなく使う暮らし」（もの作りWS and/or食体験）→テーマ①、②、④とリンク 第4弾「これからの暮らしで活かしていくために ～今回の体験で得られたヒントやヒラメキ～」（WS）→テーマ①、②、④とリンク
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	勝浦町
所属	企画交流課
職・氏名	係長・藤木 千恵美
電話番号	0885-42-2552
メールアドレス	c_fujiki@town.katsuura.lg.jp

コンテンツ名
大切に、長く使いたい、伝統の技でつくる「大久保鍛冶屋」の手打ち刃物
概要
<p>・コンテンツ内容 「命をいただくからこそ、使う道具にも拘りたい。」 「現代の名工」にも選ばれた3代目と、4代目が伝統の技でつくる「道具」づくりの現場見学。 全国的にも珍しい野鍛冶の作業現場を見学し、職人から直接お話を聞くことができる体験内容となっている。包丁購入時に希望すれば、包丁に名前を彫ってくれるサービスもあり、自分だけの包丁を手にすることができる。</p> <p>・所要時間 1～2時間程度</p> <p>・見学料金 応相談</p> <p><参考URL> https://www.east-tokushima.jp/feature/detail.php?id=147 https://activityjapan.com/publish/plan/36453</p>
時期
通年
場所
徳島県勝浦郡勝浦町三溪定岡107-2
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
①、④、⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。

テーマに沿った内容（ストーリー）

大量生産、大量消費時代の今、一度立ち止まり「本当に必要なのか？」を自身に問い、商品を手取る。

「大久保鍛冶屋」の創業は大正時代、100年以上にわたり勝浦町で野鍛冶を続けている。

農業、林業、漁業が盛んだった当時は「鍛冶屋」が生活に欠かせない職業であったが、現代では稀な職業となってきている。職人がつくる道具は、使うほどに馴染み、使うほどに愛着が湧いてくる道具となっている。

また、大量生産、使い捨ての時代だからこそ、長く愛するモノの大切さが浮かび上がってくる。大久保鍛冶屋の鉄でつくられた包丁は、土に埋めることで、土に還っていく循環する道具でもある。

現場で、道具が完成するまでの工程と大久保さんのお話を聞くと、大切に使わないわけにはいかない。

それは「道具は使い手がラクになるもの」という思いを込めて作り、直し続ける職人の矜持の賜物である。

名工が先代から受け継いできた技、そしてその技術を注ぎ込んで作られた包丁は、きっとあなたの生活を長く、豊かにしてくれる。



2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

フリーランスシェフによる、サステナブルをテーマにしたお料理を特別な場所でいただく体験。

調理には大久保鍛冶屋の包丁やカトラリーを使用、食材には自然農法で栽培された農作物などを使用する。

食事の前には、職人や生産者から直接話を聞く機会を設けることで、その地域を訪れることでしか体験のできないコンテンツとして価値を高め誘客に繋げる。（サステナブルとは、ストーリーを聞き、理解し意味を知ること成り立つと考える。）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	勝浦町
所属	企画交流課
職・氏名	係長・藤木 千恵美
電話番号	0885-42-2552
メールアドレス	c_fujiki@town.katsuura.lg.jp

コンテンツ名	
SDG's の先駆け、元祖阿波勝浦ビッグひな祭り	
概要	
<p>2023年に35周年を迎えた「元祖阿波かつらビッグひな祭り」。会場内には、高さ約 8 mのピラミッド型ひな壇（25段×4面）に豪華絢爛に展示されたひな人形が来場者のみなさんを出迎える。会場には、全国から家で飾らなくなったひな人形が寄せられており、全体で約 3 万體以上のひな人形が展示されている。</p> <p>希望に応じて、イベント主催団体である「NPO法人阿波勝浦井戸端塾」からイベントの始まりの経緯や取組みを直接聞くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント期間中：入館料 300円、団体（10名以上）200円、子ども100円（自由見学） ・イベント期間外：応相談 ・駐車場：大型バス可 ・HP：https://bighinamaturi.jp/ 	
時期	
イベントは 2 月下旬から 4 月上旬まで（イベント期間外は応相談）	
場所	
徳島県勝浦郡勝浦町大字生名字月ノ瀬35番地1 人形文化交流館	
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	
①、⑤	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステイナブルTRIP）</p>	
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）	
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>	
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）	
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>	

テーマに沿った内容（ストーリー）

ビッグひな祭りは、町の経済を支える基幹産業である「温州みかん」が昭和56年の大寒波により大冷害を受け、地域活力が低迷していた中、有志が集まり町に元気を取り戻そうと始めたことが発端である。

人形文化の伝承と町おこしを目的に、30年以上にわたり毎年「ビッグひな祭り」を開催している。全国から家庭で不要になったひな人形をこれまでに30万体制以上回収し供養して飾り、展示するこの活動は近年取り上げられているサステナブルな取組みの先駆けである。イベントには毎年3万人以上の観光客が訪れており、期間中には商店街などにもひな人形が飾られたりと町全体を巻き込んだ取組みとして、地域活性化に大きく寄与している。

また、“人形文化を通じた国際交流”や“ひな人形の里親制度”などにより他地域との交流にも積極的に取り組んでいる。

国際交流では、これまでに世界30か国以上にひな人形を寄贈してきたほか、夏季オリンピックが開催されたりオデジャネイロや東京の会場にも、ひな壇を設置するなど日本人形を通じた国際交流の架け橋ともなっている。日本文化である桃の節句に毎年大切に飾られるひな人形、大切な子どもへの贈り物だからこそ、多くの人の共感呼び、30年以上イベントを継続することができているのではないのでしょうか。



2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	勝浦町
所属	企画交流課
職・氏名	係長・藤木 千恵美
電話番号	0885-42-2552
メールアドレス	c_fujiki@town.katsuura.lg.jp

コンテンツ名
徳島県勝浦町・上勝町SDG s オーダーツアー
概要
別紙のとおり。
時期
通年
場所
勝浦町・上勝町
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
①、⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)
サスティナブルを学ぶ「徳島」への旅として、「雑誌FRaU」に自治体初として特集された「徳島県」。サスティナブルの先進町として知られる「上勝町」と、弘法大師の奇跡が残る「勝浦町」。そんな隣接する2町を巡るS-TRIPを提案します。 ※本ツアーの行程は全て日程調整及び事前予約が必要になります。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)

徳島県勝浦町・上勝町SDGs オーダーツアー（FIT）向け

サステナブルを学ぶ「徳島」への旅として、「雑誌FRaU」に自治体初として特集された「徳島県」。

サステナブルの先進町として知られる「上勝町」と、弘法大師の奇跡が残る「勝浦町」。

そんな隣接する2町を巡るS-TRIPを提案します。

※本ツアーの行程は全て日程調整及び事前予約が必要になります。

モデルコース

1日目	<p>東京羽田空港発 7:00~9:00 → 徳島阿波おどり港着 8:30~10:30 →勝浦町へ（レンタカー）</p> <p>道の駅ひなの里かつうら == 移動 == 勝浦町で自然栽培を営む農家を訪問 == 昼食（RISE&WIN 9:30~10:00 10:00~11:45 12:15~13:15</p> <p>Brewing Co.BBQ& General Store) など == RISE&WINクラフトビール見学 == ゼロ・ウェイトセンター 13:30~14:45 15:00~16:00</p> <p>WHY（ゼロウェイトツアーへ参加） == 宿泊（HOTEL WHY又は農家民泊あおとくるなど） == 17:00までにチェックイン</p> <p>夕食（出張シェフによる、自然栽培で育った野菜や地域の特産品を使用したオリジナルディナー又は宿泊先にて） 18:30~20:00頃</p> <p>※自然栽培農家さん訪問・・・環境に負荷をかけない農業とは。生物の多様性を大事にするリジェネラティブアグリカルチャー環境再生型農業とは。畑見学、農業体験。</p>	レンタカー
2日目	<p>朝食 == 山犬嶽へハイキング&アーシング == 月ヶ谷温泉入浴 == 昼食 == 昼食後勝浦町へ移動 7:00~8:00 9:00~11:30 11:30~12:30 12:30~13:30</p> <p>四国と言えばお灸！お灸体験で心身ともにリラックス（はりきゅうちょ） == 野鍛冶見学（大久保鍛冶屋） 14:00~16:00 16:10~16:30</p> <p>== 徳島阿波おどり空港 == 19:00~のフライトで東京羽田空港へ</p>	レンタカー

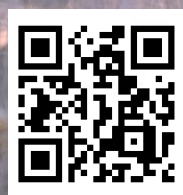
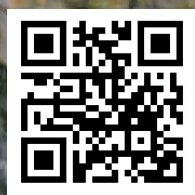
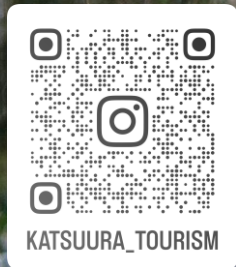


四国徳島県勝浦町

勝浦町SNS

観光情報サイト

PR動画



勝浦町の概要

徳島県
勝浦町



特徴

徳島県勝浦町は、四国の徳島県南東部の町です。面積69.83km²、総人口約5,000人。緑なす四方の山々と、中央を流れる清流勝浦川に恵まれた自然溢れる町です。県の中心地からも車で30分~40分という「ほどほどな田舎」で「ひな祭り」や「みかん狩り」などが有名です。

メインのアクセス

○飛行機をご利用の場合

徳島阿波おどり空港

↓リムジンバス（約30分）

徳島駅

↓徳島バス勝浦線（約60分）

勝浦町

○レンタカーをご利用の場合

徳島阿波おどり空港

↓レンタカー（約60分）

勝浦町

○鉄道

東京駅⇔J新神戸駅⇔高速バス徳島駅（約4時間）

○高速バス

大阪駅⇔徳島駅（約3時間）

勝浦町へのアクセス（その他）

【車】

徳島駅－車（40分）－勝浦町

徳島阿波踊り空港－車（約1時間）－勝浦町

【高速バス】

関西国際空港－約3時間－徳島駅

高松空港－約40分－高松駅－約1時間30分－徳島駅

岡山空港－約30分－岡山駅－約2時間30分－徳島駅

松山空港－約15分－松山駅－約3時間30分－徳島駅

大阪駅－約2時間30分－徳島駅

【JR】

岡山駅－約2時間－高松駅－JR高徳線特急－徳島駅－車40分
－勝浦町

松山駅－約3時間30分－徳島駅－車（40分）－勝浦町

高松駅－高松駅－JR高徳線特急－徳島駅－車(40分) /バス(50分)
－勝浦町

【徳島バス】

徳島駅－乗車【徳島バス勝浦線】50分（5番線のりば）－勝浦町



自然



勝浦さくら祭り (4月上旬)

徳島県勝浦町の四季を感じる



はなばなの里 (7月頃)



紅葉 (12月)



積雪 (2月)


自然




坂本あかりの里（10月秋祭り）



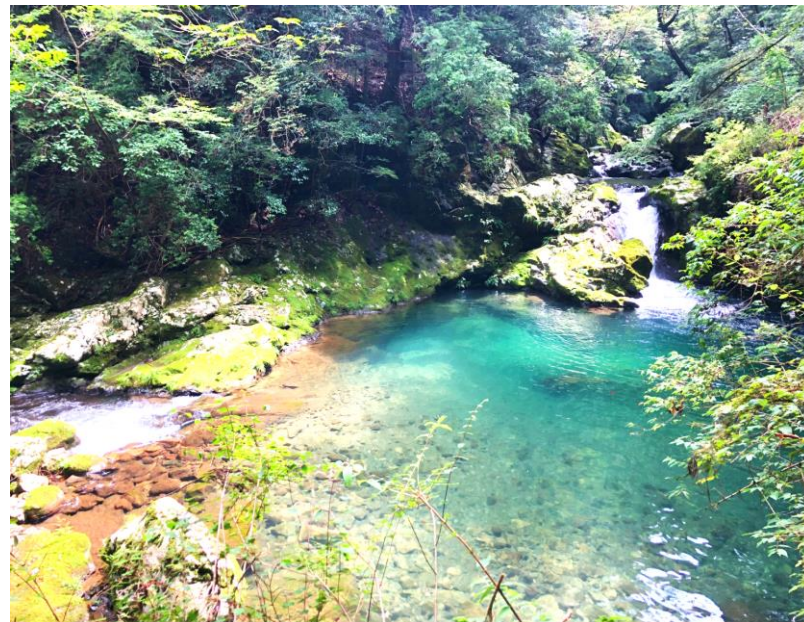
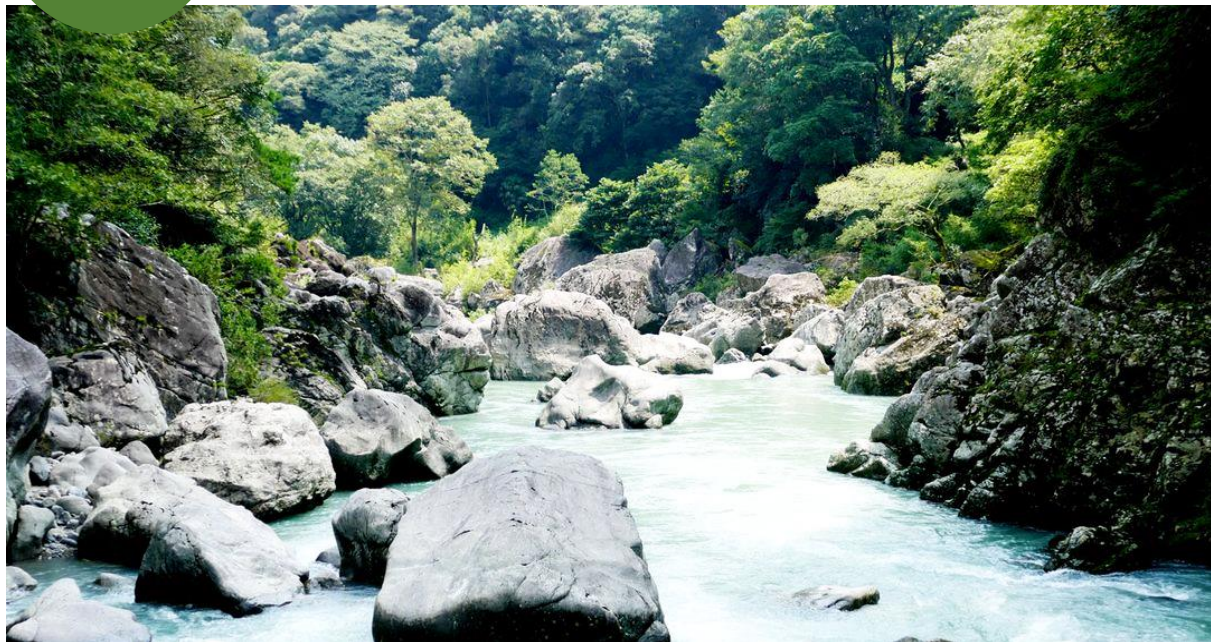
星の岩屋（裏見の滝）12月



ホタル（6月）



鶴林寺（四国八十八箇所霊場第20番札所）
標高約570mにある四国八十八箇所霊場第20番札所、霊鷲山 宝珠院
鶴林寺。一に焼山、二にお鶴、三に太龍と呼ばれていてお遍路さんには難所のひとつ。



<お問合せはこちらから>
勝浦立川ボルダリングクラブ



勝浦川水系の立川がうっそうと茂る木々の間を流れています。

夏期は水遊びや釣り、キャンプ、天然ボルダリングなどが楽しめます。

天然ボルダリングは、初心者～上級者まで楽しめるよう各コースがあり、子供連れのファミリーにも人気です。

また日本でも最古と言われる古生代の化石が発掘されており、恐竜のオブジェが立ち並びます。





<お問い合わせはこちらから>
坂本八幡神社公式Instagram



徳島県勝浦郡中心部に鎮座。神職非常駐。授与品、御朱印郵送対応可。御祈祷は予約制。
川を渡らずに七つの石鳥居をくぐり七つの御社に参拝すると中風にならないとの云い伝えがありこの条件を
満たす全国でも稀な神社です。
季節やイベント毎に頒布される限定御朱印は旅の記念にもなります。

食

勝浦みかん狩り



営業時間 10:00 ~ 日没
料金 大人800円、こども 500 円、幼児 400円
大型バス駐車場あり、トイレあり

期間：10月上旬から12月上旬

Website



勝浦みかんのはじまり

勝浦町にみかんを広めたのは、江戸時代後期の坂本村（現勝浦町大字坂本）の商人、宮田辰治さん。行商先の和歌山県から温州みかんの接ぎ穂を持ち帰り、自家の柑木に接ぎ木して広めたとされます。接ぎ穂を持ち帰る際に、折れては困ると、大根を切ったものに穂を刺したといったユーモラスな逸話も残っています。

食



阿波地美獲 あおき



営業時間：11:30—20:30 (18:30ラストオーダー)
 ランチャタイム：11:30—14:00 (ラストオーダー)
 定休日：火曜日
 少人数から団体の宴会 (最大40名) までご予約承ります。
 駐車場完備：大型バス2台、普通自動車30台
 HP:<https://www.awagibier-aoki.com/>



カモ鍋定食

1,950円

冬季限定 10月25日～3月中旬 ※期間中お祝い会も開催。

鴨肉 / 鮎の甘露煮 / 小鉢 / ごはん / 香の物

鴨肉の柔らかく、脂の融し出すコクと甘みをご堪能ください。



鹿肉丼

980円

ワイルドした淡泊な鹿肉に特製の甘辛たれが相性抜群です。



食



一竿風月 いっかんふうげつ



築100年を超える古民家をリノベーションした本格江戸そばを食べられる勝浦町内唯一の蕎麦屋。

営業時間：10:30—14:00

定休日：水・木曜日

駐車場：あり

HP:<https://ikkanfuugetu.wixsite.com/ikkanfuugetu>



勝浦流イタリアンカフェ

Salotto

Coffee



地元民が一息つきたい時に利用するイタリアンカフェ。事前に連絡するとデリバリーも可能なため、観光スポットでカフェタイムを過ごすこともできます。オリジナルカフェベースはお土産としても人気です。

営業時間：12:00—18:00

定休日：金・土・日曜日

駐車場：あり

HP:<https://salotto.cafe/>

食



ヌン活（ぬんかつ）



大自然の中で楽しむヌン活

（アフタヌーンティー活動）

都市部の女性に人気のある、高級ホテル等でスイーツを楽しむアフタヌーンティーをローカル版に落とし込みをした体験コンテンツ。勝浦町のみかん園において、景観を楽しみながら町内事業者が提供する和菓子・洋菓子を徳島県ならではの遊山箱に詰め込み食と文化を楽しむ体験となっている。

体験人数

5～10名

体験料金

5,000～10,000円/1名

時期

通年

買

お土産



道の駅「ひなの里かつうら」

【住所】徳島県勝浦町大字生名字月ノ瀬 4-1

【営業時間】9:00 ~ 18:00

【定休日】毎月第4日曜日、年末年始



ひな市

【住所】勝浦町大字生名字月之瀬 35 -1

【営業時間】8:00 ~ 19:00

【定休日】1月1日

JA 東とくしま「よってネ市」

【住所】勝浦町大字生名太田 45-1

【営業時間】7:00 ~ 17:00

【定休日】毎週月曜日



谷内青果

【住所】勝浦町中角東山 17- 3

【営業時間】9:00 ~ 17:00

【定休日】不定休



宿泊

ふれあいの里さかもと

日本の小学校に泊まれる！？
今年で20周年！廃校になった小学校を
リノベーションした農村体験型宿泊施設
地元地域の方が、あたたかくお出迎え。

【宿泊施設】

大人（中学生以上）7,150円（宿泊+夕食+朝食）

小人 3,300円（素泊まり）

※その他、料金あり。

部屋 和室：4名様3室
7名様用2室
10名様用1室



【体験】※事前予約（5名～）

草木染め 1,400円～/人

竹細工 1,000円～/人

郷土料理 1,500円～/人

バーベキュー 問合せ



宿泊

個性溢れる農家民宿



-民宿 鶴風亭-

オーナーの戎野さんが勝浦川での漁業や調理を体験！釣り竿づくりの手ほどきも。



-あおとくる-

移住者が運営する古民家ファームステイ

古本屋、テントサウナ、みかん収穫と五感を刺激する体験満載



体験

文化に触れる

囲炉裏を囲み、お茶を嗜む

『勝浦流のおもてなし』

地元の学生さんがお茶を点て、前松堂のお菓子とともに過ごすひとときの着物は好きな色をチョイス！
こうやって楽しみながら伝統や文化を繋いでいくことをしていきたいですね。



swipe→

Katguura Tourism



鶴風亭の
この空間はやっぱり落ち着く。



swipe→

Katguura Tourism

体験

自然の恵み、草木染め体験



-ふれあいの里さかもと-
勝浦町の里山で採れた材料（草木）を使用。
自分へ、大切な人へ、
プレゼントにおすすめです。

※草木染め体験は、シルクハンカチ、エコバッグ、Tシャツなどからお選びいただけます。
世界に1つのオリジナルグッズ作りましょう。

体験料1,400円～、体験人数5名から



体験

長く、大切に使いたいモノ

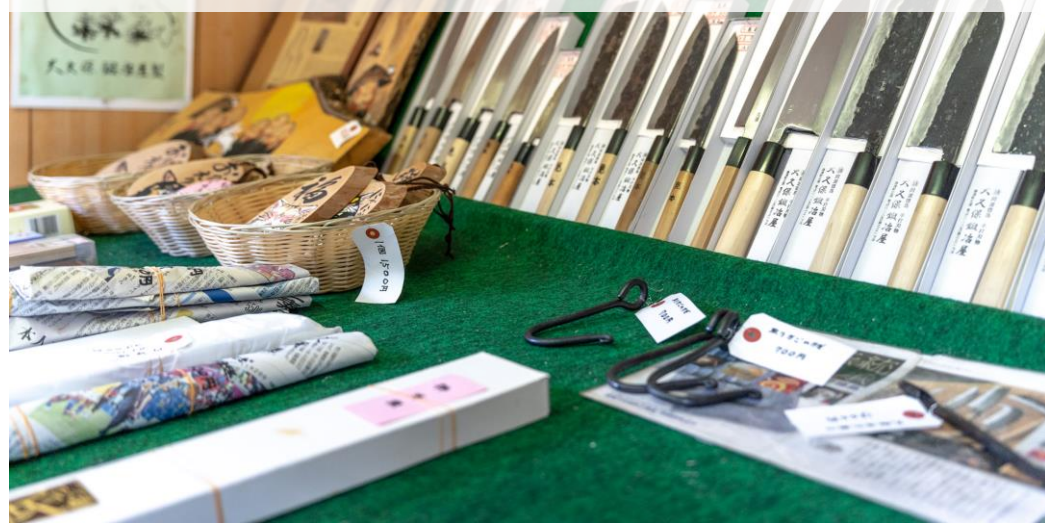


-大久保鍛冶屋-

100年続く、野鍛冶

1日3~4本しか作ることでできない製品は
長く使うことでより味わい深く。

大切に使うことで20~30年使用可能。



イ
ベ
ン
ト

サステイナブルなイベント！ 世界最大級！元祖ビッグひなまつり



1988年から始まった**元祖ビッグひなまつり**。会場に入ると、高さ8mを超える大きなひな壇があり、全国から集まった約3万体のひな人形が豪華絢爛に展示されている。また、会場にある雛人形は、家庭で飾られなくなった人形が全国から納められている。

雛人形の里親制度も行っており、雛人形を引き取ることもできる。

<info>

期 間：毎年2月中旬～4月上旬

入場料：大人300円、子ども100円

団体（10名以上）200円

駐車場：大型バス可

イベント

勝浦さくら祭り



道の駅ひなの里かつらの裏手を流れる生名谷川に沿って約1 km 続く桜並木が特徴の「生名ロマン街道」。
イベント期間中は、舟下りやトロッコ列車のほか、あめご釣りなど楽しいイベントが盛りだくさん。夜はライトアップされ幻想的な夜桜を楽しむことができる。

料金：観賞無料

舟下り：約15分 300円（保険料）

（定員6人、6隻）

※団体貸切は要相談

その他、さくら祭り期間中に特産品販売、
ステージイベント、露店、イベントあり。



徳島県勝浦町・上勝町サスティナブルツアー（案）（団体・FIT向け）

1日目	<p>東京羽田空港発 7:00~9:00 → 徳島阿波おどり港着 8:30~11:00</p> <p>昼食（阿波地美獲あおき） == 元祖ビッグひな祭り見学(★)・道の駅・産直市でお買い物・桜街道散策・桜まつり名物舟下り 12:00 13:30~15:00</p> <p>== クラフトビール工場見学 (RISE&WIN) == ゼロウエィストWHY見学 == ふれあいの里さかもと（宿泊） 15:30~16:00 16:10~16:30 FITの場合ゲストハウスもあり 17:00</p> <p>== チェックイン後、坂本八幡神社散策（パワースポット）散策 → 翌日 上勝町へ</p>	貸切バス
2日目	<p>月の宿 == 山犬嶽トレッキング == 月の宿で昼食 == 阿波踊り会館 == 徳島市内のホテルへチェックイン 9:00 9:00~12:00 12:30~13:30 14:30~16:30 17:00~17:30頃 (入山時期は上勝町役場へお問い合わせください。)</p> <p>== 徳島市内で夜ご飯（徳島名物） == 徳島市内宿泊 OP ホテルで食事又はナイトタイムエコノミー 18:00 ナイトタイムエコノミー：徳島繁華街の裏路地 ディープで美味しいお店をガイドがご案内します。</p>	貸切バス
3日目	<p>ホテル（徳島市）出発 == 大鳴門海峡・渦の道見学（鳴門市） == ホテルで昼食 == 大塚美術館見学 == 8:30 9:00~10:30 11:00~12:30 13:00~15:00</p> <p>徳島阿波おどり空港へ == 17:00~19:00のフライトで東京羽田空港へ</p>	貸切バス

旅行人数	旅行代金	催行実施時期
5~10名	53,000~87,000円	通年 ★3月下旬~4月上旬は、元祖ビッグひな祭り見学が可能です。
11~20名	37,500~41,500円	

※旅行代金に含まれるもの

- ・3日間の貸切バス代金
- ・宿泊代金 / 2泊分
(食事：1日目/夜・朝、2日目/朝)
- ・昼食代 / 1日目、2日間
- ・体験料金

※東京からの往復の航空券は含まれません。



元祖ビッグひな祭り



阿波地美獲あおき



山犬嶽（12月撮影）



うずしお汽船、渦の道（鳴門市）

徳島県勝浦町 弘法大師空海のゆかりを感じるコース（案）（団体向け）

1日目	<p>東京羽田空港発 7:00~9:00 → 徳島阿波おどり港着 8:30~11:00</p> <p>昼食（阿波地美獲あおき） == 四国遍路道ウォーキング・鶴林寺 == 四国と言えお灸！お灸体験で健康と癒しを（ふれあいの里さかもと） 11:00 13:00~15:00 15:30~17:00 ※ 現地ガイドが必要な場合は要相談</p> <p>・坂本八幡神社見学 == 勝浦町内宿泊（ふれあいの里さかもと）</p>	貸切バス
2日目	<p>ふれあいの里さかもと出発 == 道の駅でお買い物 == 21番札所太龍寺（那賀町） == 昼食（阿南市内） 8:40 9:00~9:30 10:00~11:30 12:00~13:00</p> <p>== 阿波おどり会館（阿波踊り見学とお土産購入） == 徳島阿波おどり空港へ 14:00~15:30 17:00~19:00のフライトで東京羽田空港へ</p>	貸切バス

旅行人数	旅行代金	催行実施時期
5~10名	37,000~60,000円	通年
11~20名	26,000~35,000円	

- ※旅行代金に含まれるもの
- ・2日間の貸切バス代金
 - ・宿泊代金/1泊2食付（夕・朝）
 - ・2日間の昼食代
 - ・体験料金/1日目 お灸体験
- ※東京からの往復の航空券は含まれません。



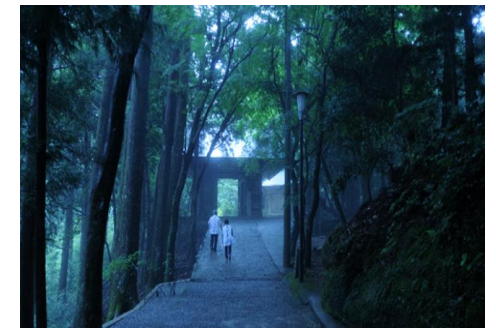
お灸体験



阿波地美獲あおき



ふれあいの里さかもと



鶴林寺

徳島県勝浦川流域ウエルネスツアー（案）最大10～15名程度

1日目	<p>東京羽田空港発 7:00～9:00 → 徳島阿波おどり港着 8:30～11:00</p> <p>昼食（上勝・月ヶ谷温泉） == 山犬嶽・苔の名所ツアー == 月ヶ谷温泉入浴 == 勝浦町内宿泊（ふれあいの里さかもと） 11:30 13:00～15:30 15:40～17:00 17:20</p> <p>※オプション 坂本八幡神社・七社七鳥居散策</p>	貸切バス
2日目	<p>四国と言えやお灸！お灸体験で心身ともにリラックス（ふれあいの里さかもと） == 食と健康について学び・食する 9:00～10:30 11:00～12:00（管理栄養士・</p> <p>講座 == 昼食（健康をテーマにした特別ランチ又は江戸前蕎麦） == 野鍛冶見学（大久保鍛冶屋） フードクリエイターなど） 12:00～13:00 13:30</p> <p>道の駅でお買い物 == 徳島阿波おどり空港 == 18:00～19:00のフライトで東京羽田空港へ 14:30～15:30 16:30</p>	貸切バス

旅行人数	旅行代金	催行実施時期
5～10名	47,000～80,000円	5～12月
11～15名	36,000円～44,000円	

※旅行代金に含まれるもの

- ・2日間の貸切バス代金
- ・宿泊代金/1泊2食付（夕・朝）
- ・2日間の昼食代
- ・講座体験料金

※東京からの往復の航空券は含まれません。



お灸体験



山犬嶽ツアー



ふれあいの里さかもと



阿波の名工 大久保鍛冶屋

徳島県勝浦町・小松島市周遊ツアー

<p>1日目</p>	<p>大阪駅 7:00~9:00 → 徳島駅 10:00頃</p> <p>レンタカーにて勝浦町へ == 昼食 == 道の駅ひなの里かつうら集合 == 立川溪谷でサイクリング&コー 11:00 11:30~12:30 12:45 13:00~15:00 ヒーブレイク == 大久保鍛冶屋見学 == 勝浦町内宿泊(ふれあいの里さかもと) == 宿泊施設にて夕食又は 15:30~16:30 (坂本地区散策) BBQ※その他飲食:居酒屋 咲楽、出張シェフによる特別ディナー(地域交流も可)</p>	<p>レンタ カー or マイクロ バス</p>
<p>2日目</p>	<p>朝食 == 草木染め体験など == 昼食(小松島市:太へい洋、てんすい) == OP:つながり農園見学・練り 7:00 9:00~11:00 12:00 13:30~</p> <p>物巡りウォーキング == 小松島市内のカフェで休憩 == 徳島市内又は阿南市方面へ == ホテル 15:00~ 17:00~</p> <p>OP:乗馬体験、街並みウォーク、花火工場の見学、濱田しいたけ収穫体験</p>	<p>レンタ カー or マイクロ バス</p>

旅行人数	旅行代金	催行実施時期
5~10名	47,000~80,000円	通年

※旅行代金に含まれるもの

- ・2日間の貸切バス代金
- ・宿泊代金/1泊2食付(夕・朝)
- ・2日間の昼食代
- ・講座体験料金

※勝浦町までの交通費は含まれません。



立川溪谷



サイクリング



ふれあいの里さかもと



阿波の名工 大久保鍛冶屋

徳島県勝浦町・上勝町SDGs オーダーツアー（FIT）向け

サステナブルを学ぶ「徳島」への旅として、「雑誌FRaU」に自治体初として特集された「徳島県」。

サステナブルの先進町として知られる「上勝町」と、弘法大師の奇跡が残る「勝浦町」。

そんな隣接する2町を巡るS-TRIPを提案します。

※本ツアーの行程は全て日程調整及び事前予約が必要になります。

モデルコース

1日目	<p>東京羽田空港発 7:00~9:00 → 徳島阿波おどり港着 8:30~10:30 →勝浦町へ（レンタカー）</p> <p>道の駅ひなの里かつうら == 移動 == 勝浦町で自然栽培を営む農家を訪問 == 昼食（RISE&WIN 9:30~10:00 10:00~11:45 12:15~13:15</p> <p>Brewing Co.BBQ& General Store) など == RISE&WINクラフトビール見学 == ゼロ・ウェイストセンター 13:30~14:45 15:00~16:00</p> <p>WHY（ゼロウェイストツアーへ参加） == 宿泊（HOTEL WHY又は農家民泊あおとくるなど） == 17:00までにチェックイン</p> <p>夕食（出張シェフによる、自然栽培で育った野菜や地域の特産品を使用したオリジナルディナー又は宿泊先にて） 18:30~20:00頃</p> <p>※自然栽培農家さん訪問・・・環境に負荷をかけない農業とは。生物の多様性を大事にするリジェネラティブアグリカルチャー環境再生型農業とは。畑見学、農業体験。</p>	レンタカー
2日目	<p>朝食 == 山犬嶽へハイキング&アーシング == 月ヶ谷温泉入浴 == 昼食 == 昼食後勝浦町へ移動 7:00~8:00 9:00~11:30 11:30~12:30 12:30~13:30</p> <p>四国と言えばお灸！お灸体験で心身ともにリラックス（はりきゅうちょ） == 野鍛冶見学（大久保鍛冶屋） 14:00~16:00 16:10~16:30</p> <p>== 徳島阿波おどり空港 == 19:00~のフライトで東京羽田空港へ</p>	レンタカー



【お問合せ先】

株式会社トリップシード

～旅で地域を笑顔に～

代表取締役 小柳 秀吉

【本社】〒194-0003 東京都町田市小川7-3-1

【支店】〒770-0924 徳島市幟町4-23

■ Mobile. 090-6118-2008 TEL.042-795-9640

■ Mail koyanagi@tripseed.jp

■ HP <http://tripseed.jp/>

徳島県勝浦町 企画交流課 藤木

電話 0885-42-2552

E-mail kouryu@town.katsuura.i-tokushima.jp



2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	上勝町
所属	企画環境課
職・氏名	課長補佐 菅 翠
電話番号	0885-46-0111
メールアドレス	suga_midori@town.kamikatsu.lg.jp

コンテンツ名
ゼロ・ウェイスト
概 要
ゼロ・ウェイストとは「ごみをどう処理するか」ではなく「そもそも生み出さない」社会を目指す考え方です。上勝ではごみを45分別し3Rを推進。可能な限り資源化することで地球環境を守ることに貢献し、未来の子どもたちに豊かな自然環境を残すための様々な取り組みを行っています。
時 期
通年
場 所
上勝町ゼロ・ウェイストセンター（上勝町大字福原字下日浦7-2）
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
物の循環や廃棄を通して、「持続可能な町」ひいては「持続可能な社会」の構築を目指す取り組みを、住民主体で実践。官民連携によりごみになるものを減らしていく。また、ゼロ・ウェイストセンターの視察や、そこでの宿泊体験により仲間の輪を広げ、この運動をより大きなものにして地球環境を守っていくとともに、私たちの暮らしを豊かにしていく。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	佐那河内村
所属	企画政策課
職・氏名	課長補佐 森 貴浩
電話番号	0 8 8 - 6 7 9 - 2 9 7 3
メールアドレス	kikaku@vill.sanagochi.lg.jp

コンテンツ名
雄大で魅力あふれる大川原高原
概 要
<p>佐那河内村を代表する観光スポットとして大川原高原があり、徳島市内から車でおよそ1時間という場所にあります。大川原高原を含む一帯は、東山溪県立自然公園であり、絶滅危惧種等に指定されている多くの山野草や樹木が生育する重要な地域となっています。</p> <p>大川原高原には約3万本のあじさいが植えられており、6月下旬からの1ヶ月間は、県内外から多くの観光客がやってきます。また、高原からみる360°のパノラマは、晴れた日には紀伊半島まで見渡すことができ、夜の星空は手が届きそうなほど光り輝く中、ヒルトップハウスでは天体望遠鏡を用いた星空観察会も行われ、徳島市から最も空に近い場所となっています。</p> <p>眺望以外にも、尾根に沿って立ち並ぶ風車や放牧されている牛、周囲に広がる自然を全身で感じることができます。特に、尾根に沿って並ぶ風車群は村のランドマークともなっており、近くで見るとその大きさに圧倒されます。</p> <p>そんな魅力ある大川原高原で開催されるイベントとしては、毎年7月初旬に開催される「さなごうちあじさい祭り」で村内の多くの方に認知いただいております。祭りには多くの観光客が訪れます。</p> <p>また、令和5年11月19日には大川原高原をゴールとした「さなごうち大川原高原ヒルクライム」の開催が予定されており、ローディーたち（ロードバイクに乗る人たちのこと）がはるか頂にそびえる風車を目指し、己の限界に挑戦することになっています。</p>
時 期
あじさいの見頃は毎年7月初旬～中旬ごろまで
場 所
徳島県名東郡佐那河内村上字大川原
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①②④⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）</p>
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>

⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）

一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。

テーマに沿った内容（ストーリー）

四季折々に表情を変える大川原高原は1年を通じて訪れる観光客が多く、春の新緑・阿波のみつばつじのあと、初夏のあじさいをピークに秋のススキから冬の雪化粧まで、季節ごとに違った風情で観光客を癒しています。このように素晴らしいポテンシャルをもつ大川原高原なのですが、訪れる人たちの滞在時間は短く、大川原高原が持つ多くの魅力を十分に活かしきれていないのが現状です。

そこで、どのように活用すれば村の活性化に繋がる観光推進となるか？

一つの答えとして、最近、自転車での登坂や村内を走行するロードランナーなど、自然にあふれた風景を見ながら自己の体力向上を図りつつ、心身をリフレッシュする人が増えてきました。そのような人たちを中心に、大川原高原に行くことを目標にして、そこに行くまでの道中を楽しむコンテンツの充実を図る必要があると考えます。

そのためには、大川原高原にある公共施設の維持管理・活用方法の検討や、村道整備といったハード面での対策に加え、村内の事業者をはじめとした多様な事業者との連携を図ることが必要となります。

そんな中、大川原高原の魅力発信を起点に、村内が活性化するよう「さなごうち大川原高原ヒルクライム」を企画しました。令和5年度はイベントとして開催し、今後も継続可能な大会となるよう企画したところです。

もちろん、自転車競技の参加者のためだけの大会ではなく、地域住民も巻き込んだイベントとなるよう、人と人との交流を深め、地域内外の経済と人が循環することを目的として実施することとしています。

このイベントが一つの起爆剤となって、自転車競技に興味のある外国人観光客を誘客するなど、いろいろな方向性から村が活性化するような仕組みを作ることで、今後の大川原高原の可能性に期待するものです。

さらに村では、子や孫世代へつなぐ新しい村づくりのプロジェクトとして、「さなごうち新ものがたり創出事業」を展開しています。（令和8年3月まで）

この事業は、村人みんなが地域資源を見直し、掘り起こし、そして、最大限に活用することを基本に、持続可能な村づくりを推進していこうとするものです。

今後は、「さなごうち新ものがたり創出事業」と連携した村の観光推進を行い、佐那河内村にしかない恵まれた立地、人と人との絆や代々受け継がれてきた歴史、文化、豊かな自然、豊富な農産物など、村独自の魅力や資産を今一度再認識し、洗練して、次の世代に継承していく取り組みを展開します。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

小中学生が「誘い人（いざないびと）」となり、徳島を英語でアピールすることにより、万博会場を起点とした来徳を呼びかける。<https://youtu.be/AYCran4uNm0>

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	石井町
所属	産業経済課
職・氏名	係長 坂本 千秋
電話番号	0 8 8 - 6 7 4 - 1 1 1 8
メールアドレス	sangyoukeizai@ishii.i-tokushima.jp

コンテンツ名	
サステナブルハーベスト～食をきっかけとして地域を知ろう～	
概 要	
石井町藍畑にある「DAIJU PARK」では、菓子の製造はもちろんのこと、サトウキビやトウモロコシの収穫体験を通して、食をきっかけに地域を知り、生産者の思いを伝える取り組みを実施している。	
時 期	
場 所	
名西郡石井町藍畑字第十 5 1 5 - 5 (DAIJU PARK)	
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)	
①徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画	
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)	
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サステナブルTRIP)	
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)	
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。	
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)	
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。	
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)	
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)	
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。	

テーマに沿った内容（ストーリー）

創業明治35年。石井町で長年愛される「岡萬本舗」が新たな地域の交流の場を目指して石井町藍畑に新店舗（DAIJU PARK）を令和4年度にオープン。阿波和三盆糖の原材料であるサトウキビ（白竹糖）を吉野川第十堰そばの自社農園にて栽培・収穫するなど、こだわりの材料を使用しお菓子を作り続けている。

新店舗では、サトウキビやトウモロコシの収穫体験を実施。採れたての野菜を使用したピザやスープを参加者と一緒に調理し、「食」や「地域」への理解を深め、参加者が生産者への感謝の気持ちをはぐむきっかけとなっている。参加者はひとつの商品ができるまでの過程（生産地や生産者があり、商品を販売する事業者がいて消費者に届くというストーリー）を収穫体験を通じて学ぶことができる。また、江戸時代に農業用水を確保するためにつくられた石井町と上板町の間にある「第十堰」がすぐそばにあり、石井町の歴史と豊かな自然を同時に感じることができる。

SDGsの17の開発目標のうち、ゴール12「つくる責任、つかう責任」を達成するために食品生産の実践を通じて資源の効率的な利用方法について考える機会となる。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	神山町役場
所属	産業観光課
職・氏名	係長 森 由仁
電話番号	088-676-1118
メールアドレス	yoshihito-mori@town.kamiyama.lg.jp

コンテンツ名
摘果すだちの商品化
概要
本来、すだち園地にて処分していた、摘果すだちに価値を見だし、商品化。 清涼飲料水や酒、風呂に使用することができ、すだち生産農家の収入に寄与している。
時期
7月～10月
場所
神山町
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ） 多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン） 「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う） 一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える） 一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ） 一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
本来園地にて処分していた、摘果すだちを利用できないかに着目。 通常のすだち青果よりも水分が少なく貯蔵しやすいこと、香りが強いことを生かし、ジュースや酒に浮かべて使用できるよう、すだち氷として開発。また、すだち風呂として東京でイベントを開催し好評を得ている。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	神山町役場
所属	神山町教育委員会
職・氏名	係長 稲垣 恵
電話番号	088-676-1522
メールアドレス	megumi-inagaki@town.kamiyama.lg.jp

コンテンツ名
神山アーティスト・イン・レジデンス(略称：KAIR)
概 要
毎年、国内外から3名のアーティストを招へいし、神山町の豊かな自然の中で創作活動を行ってもらい、併せて地域住民、児童生徒と交流を図る。また町内で、作品展示発表を行う。
時 期
メインイベントである作品展示会は毎年10月下旬頃～11月中旬まで。その他、夏のイベントなども不定期で開催。
場 所
神山町内各地(大栗山、劇場寄井座、上角酒蔵跡、下分アトリエなど)
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
④、⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする『『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)
多くの場合、日常生活の中で、海外在住の方やアーティストの方と接点を持つ機会は少ない。 KAIRでは毎年、国内外から3名のアーティストを徳島県神山町に招へいし、町の豊かな自然の中で創作活動をしていただいている。また併せて、アーティストと地域住民、児童生徒との交流を積極的に図っている。児童生徒はアーティストの課外授業を受けることにより、普段の授業とはまた違う視座を得て、自己表現方法の多様性に触れることができる。 KAIRの作品発表は美術館の中に整然と並べられる形ではなく、町内の山や、古い劇場跡地などを展示場所としている。そのため、準備・制作・発表のすべての期間、住民とアーティストが協働しながら作業を進めることになる。このことは、美術作品の滞在制作を媒介とした異文化交流や多様性の理解につながっている。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)
25年以上続いているKAIRのこれまでの回顧する資料・パネル展示を行うことで、活動を広く周知する。あわせて、町に残る過去の作品を巡ってもらう。KAIRの活動と、町内各地の見どころ両方を知っていただけるようなコース設定にする。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	那賀町
所属	にぎわい推進課
職・氏名	課長補佐 増井英子
電話番号	0884-62-1198
メールアドレス	eiko-masui@town.tokushima-naka.lg.jp

コンテンツ名
スマート回廊
概要
自然エネルギーや先端技術の普及をテーマとした環境学習施設「川口ダム自然エネルギーミュージアム」を中心に川口ダム湖周辺の施設等、地域一帯がスマート回廊と呼ばれています。そのスマート回廊を拠点に、国内や諸外国の方々に那賀町の魅力を発信しもてなしたい。
時期
年中
場所
那賀町吉野・大久保・横石
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ） 多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン） 「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う） 一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える） 一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ） 一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
スマート回廊は、自然を感じながらの周遊約4.5kmです。川口ダムでは、環境に負荷をかけない発電所や小型風力発電設備が見学でき、ダム湖ではカヌーやサップが楽しめます。周辺には、おもちゃ美術館や森林美術館、鎌瀬農村舞台があり地域の歴史・文化活動の継承などSDGs活動に繋がる見どころがたくさんあります。また、農産直売所あいおいには、この地域に昔から伝わる「はんごろし」を販売しております。温泉やコテージがありBBQも楽しめます。ゆったり・まったりおひとりおひとりにあったサスティナブルツアーを楽しんでみませんか？
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	那賀町
所属	林業振興課
職・氏名	係長 横田 泰宏
電話番号	0884-62-1203
メールアドレス	yasuhiro-yokota@town.tokushima-naka.lg.jp

コンテンツ名
那賀町山のおもちゃ美術館
概要
遊びながら「木の魅力」「自然の雄大さ」を伝える「木育」おもちゃ美術館。那賀町は町域の95%を森林が占め、古くから徳島林業の中心地の1つとして発展してきた。この森林の魅力、自然の豊かさを知っていただくべく遊びながら木の魅力を感じることが出来る「他世代交流型美術館」として令和5年3月に開館した。木のぬくもりあふれる空間の中で、県南の拠点として様々な方々に「木育」を発信している。
時期
年間通じて開館
場所
那賀町横石
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ） 多様な人々をSDGsでおもてなしする『『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン） 「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う） 一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える） 一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ） 一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
本館姉妹館と同様に那賀町山のおもちゃ美術館もおもちゃ学芸員制度（ボランティアスタッフ制度、現在登録者97名）が導入されている。おもちゃ学芸員はおもちゃの遊び方や那賀町の自然、文化を伝える伝道師として来館したファミリーをおもてなししている。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）
① 小学生を主な対象にLEAFを基盤とした、森林環境教育並びに木育に関するアクティブラーニングカリキュラムを作成し、デュアルスクール生や修学旅行を招く。 ② 川口ダム自然エネルギーミュージアム、とくしまなかカヌーセンター、あくあ川口ベースなど那賀町山のおもちゃ美術館周辺施設と連携し、森の恩恵を楽しみながら学ぶ木育ツーリズムを創出する。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	那賀町
所属	教育委員会
職・氏名	係長 蔭山 雅彦
電話番号	0884-62-1106
メールアドレス	masahiko-kageyama@naka.i-tokushima.jp

コンテンツ名
カヌー体験
概要
カヌー体験
時期
通年（ただし、冬季は覚悟が必要）
場所
川口ダム湖
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
川口ダム湖畔活性化構想におけるスマート回廊の中核をなす川口ダム湖において、湖面を活用したカヌーやSUPなど様々な水上スポーツに親しむことができる。湖面を囲む雄大な自然に身を委ね、日常では味わえない体験を通して、心身をリフレッシュし、明日への活力に繋げることができる。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	牟岐町
所属	産業課
職・氏名	課長補佐 一山 昌之
電話番号	0884-72-3419
メールアドレス	m-ichiyama@town.tokushima-mugi.lg.jp

コンテンツ名	
実生ゆず、牟岐の押し寿司（文化庁100年フード）	
概 要	
<p>実生ゆずは、接ぎ木ではなく、実から収穫まで18年かけて無農薬で育てており、自らの根で育つため樹の活力が強く、強い香りと甘味をもち、えぐみが少なくすっきりとした味わいがある。そのため、高さ10mを超え寿命も長く軽く100年を超えるものもある。また、実生柚子果汁が、食べるJAPAN美味アワード2022で審査員特別賞を受賞しています。</p> <p>牟岐の押し寿司は、その実生ゆずをふんだんに使い、見た目は白いごはんに見えるが、中に具材が詰まっている。かいふ農協女性部がゆず収穫・搾り体験などの機会に提供するなど牟岐町の食文化を代表する一品となっている。</p>	
時 期	
収穫・搾り体験は10月中下旬～11月中旬、押し寿司は周年。	
場 所	
牟岐町内	
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステナブルTRIP）</p>	
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）	
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>	
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）	
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。	
テーマに沿った内容（ストーリー）	
<p>100年以上前から実生ゆずを無農薬で栽培しており、牟岐町で酢といえば、米酢ではなく「ゆうのす（ゆず酢）」というほどなれ親しんでいる。食文化の変化や高齢化により収穫されなくなった実生ゆずとともに地域の食文化を次世代へ伝え残していく取り組みをしている。</p> <p>また、近年その希少価値から西欧を中心に世界的に実生ゆずの価値がブランド化されており、西欧へ輸出している。</p>	

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

10月中下旬～11月中旬にゆず収穫・搾り体験が実施できる。PR動画を制作しており、植樹・ゆず収穫・搾り・押し寿司体験など徳島県へのツアー誘客のコンテンツとなりうる。

食の博覧会でのサステナブルフードメニュー、阿波ふうどを体感でき、SDG s 農村生産者体験ツアーの展開が見込める。また、食の輸出による誘客・海外コンテンツとなりうる。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	牟岐町
所属	産業課
職・氏名	課長補佐 一山 昌之
電話番号	0884-72-3419
メールアドレス	m-ichiyama@town.tokushima-mugi.lg.jp

コンテンツ名
出羽島、島そうめん（文化庁100年フード）
概要
<p>出羽島は重要伝統的建造物群保存地区に選定され、江戸時代後期の建物を最古として明治期から昭和前期までの建物が多く、伝統的な漁村集落が現在も残っている。車が一台もなく手押し車が生活に欠かせない唯一の車で、昭和レトロな時間が流れている。島内には天然記念物のしらたまが自生している。県内では最も暖かくそこには内陸では見られない亜熱帯植物が繁栄している。</p> <p>島そうめんは、戦後食糧難を乗り越えるために地元で水揚げされる魚の煮汁でそうめんを食べる食文化で、地域の限りある資源をとりこぼさず利用し、いただくという島民の姿勢から工夫されている。</p>
時期
周年
場所
出羽島
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）</p>
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>
テーマに沿った内容（ストーリー）
<p>昭和レトロな時間が流れる伝統的な漁村集落が現在も残っている。1億4千年前に繁殖したしらたまが自生している。島の隔離された特性のため、テバジマスゲなど近年、新品種の発見もされている。</p> <p>郷土料理（島そうめん）は、地域の限りある資源をとりこぼさず利用し、いただくという島民の姿勢から工夫されている。</p>

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

県内に重伝建地区が3地区あり、VR技術を駆使すれば、パビリオンにおいてそれぞれ異なる特徴のある県内重伝建地区を体感でき、徳島への誘客につながる。

ガイド会による島ガイド（重伝建町並みガイド）を実施しており、徳島県へのツアー誘客のコンテンツとなりうる。食の博覧会でのサステナブルフードメニューやサステナブルリズムとして魅力ある誘客コンテンツとなりうる。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	牟岐町
所属	産業課
職・氏名	課長補佐 一山 昌之
電話番号	0884-72-3419
メールアドレス	m-ichiyama@town.tokushima-mugi.lg.jp

コンテンツ名
牟岐大島、阿波釣法、千年サンゴ
概要
<p>牟岐沖にある無人島牟岐大島では古くは100年以上前、木船の時代から磯釣り文化が根付き、秋から春にかけて磯釣りのメッカや阿波釣法発祥の地として知られている。夏場はプライベートビーチで海水浴を楽しみ、女神祭りになった悲恋伝説の残る無人島です。</p> <p>湾内には、千年以上も昔から成長してきたコブハマサンゴ（外周30m、高さ9m）があり、千年サンゴの愛称で親しまれている。オニヒトデ等の駆除をする保全活動がユネスコ「プロジェクト未来遺産」に登録されている。</p>
時期
周年
場所
牟岐大島
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）</p>
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>
テーマに沿った内容（ストーリー）
<p>徳島発祥の地と知られる阿波釣法など次の世代に引き継ぐ伝統文化をになっている。</p> <p>海中のクリスマスツリーとも呼ばれる千年サンゴでは海の環境変化により増えているオニヒトデを駆除し、保全活動を通して次の世代に残す徳島を代表する資源となっている。</p>

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

阿波釣法の技術継承と併せたスポーツツーリズム、フィッシングツーリズムによる誘客コンテンツとなりうる。
海の底にあり普段見えない千年サンゴをVR技術によりパビリオンで体感でき、その保全活動にサステナブル
ツーリズムとして徳島県内への誘客コンテンツとなりうる。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	美波町
所属	産業振興課
職・氏名	書記 別宮 隆利
電話番号	0884-77-3617
メールアドレス	bekku.takatoshi@minami.i-tokushima.jp

コンテンツ名	
うみがめ博物館カレッタ	
概要	
<p>館名の「カレッタ」はアカウミガメの学名に由来する。世界でも珍しいとされるウミガメの博物館である。1階は、世界のウミガメの剥製や亀の進化の過程などを展示。2階はうみがめクイズや120インチのハイビジョンシアターによるウミガメの学習など。屋外の水槽では1mを超えるウミガメも飼育している。年齢の明らかな飼育個体としての世界記録である、1950年（昭和25年）生まれの個体を飼育している。</p>	
時期	
一年中(改修工事のため令和6年3月31日まで休館中)	
場所	
〒779-2304 徳島県海部郡美波町日和佐浦 3 7 0 - 4	
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)	
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)	
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)	
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サステナブルTRIP)</p>	
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)	
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>	
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)	
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。	
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)	
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)	
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。	
テーマに沿った内容 (ストーリー)	
<p>美波町は昭和25年世界で初めて本格的なウミガメの研究に取り組んだ歴史をもち、博物館は町とウミガメの歴史や生物多様性、環境保護などを学べる施設となっている。 SDGs 未来都市である町はウミガメを通じて自然と共生するまちづくりを進め、環境保護や動物保護、持続可能な社会と経済活性化の好循環を実現するために、博物館を中心としウミガメの保護活動を推進すると同時にサステナブルツーリズムや環境教育が体験できる取組を行う。</p>	
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)	

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	美波町
所属	産業振興課
職・氏名	書記 別宮 隆利
電話番号	0884-77-3617
メールアドレス	bekku.takatoshi@minami.i-tokushima.jp

コンテンツ名
ワールドマスターゲームズ 2027
概 要
<p>国際マスターズゲームズ協会（IMGA）が4年ごとに主宰する、概ね30歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる世界最大級の生涯スポーツの国際総合競技大会。</p> <p>アジアで初めて開催される第10回大会「ワールドマスターズゲームズ2027関西」では、関西広域連合を構成する2府6県4政令市に福井県を加えた「13府県政令市」において、「公式競技35競技59種目」、「オープン競技33競技」を開催する。</p>
時 期
2027年
場 所
2府6県4政令市
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感</p> <p>※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）</p>
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>

テーマに沿った内容（ストーリー）

本町はひわさうみがめトライアスロンを毎年7月中旬に開催しており、20回を超える歴史ある大会である。スィム会場である大浜海岸は1996年に日本の渚百選に選定され、国指定天然記念物のアカウミガメが産卵のため5月中旬から8月中旬に上陸する、ウミガメの産卵に最適な南北約500mの美しい砂浜である。通常遊泳等が禁止された海岸ではあるが、競技開催時は選手たちへ解放している。

2027年開催予定のワールドマスターゲームズでも、トライアスロン及びアクアスロン競技で使用を予定。トライアスロン・アクアスロン競技では多くの町民のボランティアも参加することから、一人ひとりの挑戦と多様な交流の和をつなげ、地域の独自性や日本の伝統・文化を世界に発信し、次世代に夢を送る祭典を創出する事を基本理念とし、生涯スポーツ社会の実現や、地域の創生など後世に成果を引き継ぐためのレガシーの取り組みを要素とし、積極的に押し進めていく。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	海陽町
所属	観光交流課
職・氏名	主査 戎田篤生
電話番号	0884-76-1513
メールアドレス	ebisuda-atuo@kaiyo-town.jp ebisuda-atuo@town.kaiyo.lg.jp

コンテンツ名
海陽町 煌めきの海
概要
海陽町の竹ヶ島海域公園では、行政・団体・住民等と組織した自然再生協議会がサンゴ（エダミドリイシ）の保全活動に取り組んでいます。サンゴは、環境のバロメーターであり、貴重な観光資源でもあります。海洋自然博物館マリンジャムでは、海中観光船ブルーマリン（グラスボート）を通常運行していますが、サンゴの産卵時期に合わせてナイトクルーズを運行します。また、透明度の高い冬期は、特殊ライトを照射しサンゴを光らせて観察するナイトクルーズを試みています。このように、魅力あふれる煌めきの海をご紹介します。
時期
海中観光船ブルーマリン 通常運行 通年 サンゴ産卵ナイトクルーズ 8月 光るサンゴナイトクルーズ 冬期
場所
海陽町竹ヶ島 海洋自然博物館マリンジャム
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①②③④⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステイナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。

テーマに沿った内容（ストーリー）

①のテーマに沿ったストーリー

サンゴ保全活動は、SDGs のど真ん中です。海陽町の行政・団体・住民が一丸となった自然再生協議会の取り組みは、現在進行形で進められています。観光客がブルーマリン号でサンゴを観覧することは通年の事業ですが、地元の漁協と小学校が協力して行うサンゴ移植活動が年に一度実施されています。この竹ヶ島海域公園では、漁業、観光業、環境教育などの取り組みが多面的に営まれている海域です。大阪・関西万博を通じて、世界に発信する価値のある内容となっています。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

これまでに撮影した動画や写真などを有効に活用した展示を展開します。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	松茂町
所属	チャレンジ課
職・氏名	課長・袴田智香
電話番号	088-699-8711
メールアドレス	hakamada_tomoka_01@town.matsushige.lg.jp

コンテンツ名	
松茂町交流拠点施設（マツシゲート）	
概要	
松茂町交流拠点施設（マツシゲート）は、「交流の場」「学びの場」「情報発信の場」「集客の場」「起業支援の場」5つの場の機能を有する建物であり、交流が広がり、多くの人々が訪れ、色んなわくわくが始まる場所を目指しております。	
時期	
通年	
場所	
徳島県板野郡松茂町広島三番越10番地	
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）	
① ③ ⑤	
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）	
マツシゲート内に藍畑を作り、町内外の学生と藍の栽培を行い、生葉染め・たたき染めのワークショップ、すくもでの藍染め、沈殿藍等でアートセッションを行った。また、マツシゲート竹灯りプロジェクトとして中学生が放置林を活用して竹灯りづくりを行い、自然環境への配慮や資源の有効活用を学びマツシゲートで展示した。	
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）	
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）	
マツシゲートは被災後の仮設住宅の建設用地に活用できる広場、停電・断水時にも使用できるトイレ及び多数の避難所への炊き出しに対応できる調理作業所等を有し、災害復興拠点としての機能を守るため、想定される津波浸水高以上の防水壁で施設を囲っている。	
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）	
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）	
マツシゲート1階にはカフェスペース、物販スペースを有し、2週間ごとに全国各地の食を楽しむことができる。2階では「コワーキングスペース」「ファブスペース」があり、STEAM教育を軸に教育に関するコンテンツを展開、また、異業種交流ができる。芝生広場では、マルシェや朝市、イベントを実施している。	
テーマに沿った内容（ストーリー）	
松茂町は、空港・高速バスターミナル・スマートインターチェンジがあり、徳島県の玄関口でありながら通過点でしかない。また、海が近いため今後想定される南海トラフを震源とした巨大地震による津波の被害を受けるため人口の流出が懸念されている。こうした背景から松茂町交流拠点施設（マツシゲート）を整備した。マツシゲートは、災害復興拠点として、また1階のカフェスペースでは全国各地の「食」が楽しむことができる食料基地として、2階の「コワーキングスペース」「ファブスペース」ではものづくりスペース、起業・創業を実現する拠点、最先端のSTEAM教育コンテンツの造成や展開を行い、芝生広場等ではイベントを開催しにぎわいを創出している。徳島県の玄関口として県内だけでなく日本中、世界中とつながり、いのちを守る知恵・工夫を集めた、強くたくましいマツシゲートで、楽しく学び、ものづくりを体験する。	
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）	
松茂町は昨年度、（株）八芳園と観光振興や農・水産物等地域資源を活用した商品開発などの包括連携協定を締結しております。（株）八芳園は東京オリンピック・パラリンピック推進事務局が推進するホストタウン活動にて、人と食の交流イベントを担当していた経歴もありますので、ノウハウを活かし、連携をとった活動ができればと思います。	

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	北島町
所属	まちみらい課
職・氏名	主査・三木 一正
電話番号	088-698-9806
メールアドレス	miki-kazumasa@town.kitajima.lg.jp

コンテンツ名
船上花火鑑賞ツアー
概要
徳島市内から水上タクシーで北島町を囲む旧吉野川に移動し、ひょうたん夏まつりの花火を船上から鑑賞する。途中、フジグラン北島付近で降船し、レストランでの食事を楽しめる。 (イーストとくしま観光推進機構と旅行会社の提携にて、既に提供されているコンテンツです。)
時期
毎年8月第1土曜日
場所
旧吉野川
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする「『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サステナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)
徳島県を流れている吉野川は四国三郎の異名を持つ一級水系で、北島町はその支流である旧吉野川と今切川に周囲を囲まれている。このため、過去 (大正以前) には幾度となく洪水被害を被ってきた。現在、NPO法人新町川を守る会により水上タクシーの運行が開始されており、北島町水辺プラザがその乗降場所の一つとなっている。 過去には災害をもたらした豊富な水資源を移動手段として活用し、自分たちを取り巻く環境を別の視点から観察することで、新たな体験・価値観の獲得が期待できる。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

ヴィーガンメニューのあるレストランの活用、もしくはメニュー開発ができれば、SDG'sとの関連付けも可能になるのでは。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	藍住町
所属	総務企画課政策推進室
職・氏名	主事 秋山 大輔
電話番号	088-637-3124
メールアドレス	Daisuke-Akiyama@town.aizumi.lg.jp

コンテンツ名
日本遺産でつながる徳島 「四国遍路」×「藍のふるさと 阿波 ～日本中を染め上げた至高の青を訪ねて～」
概要
日本遺産である「四国遍路」と「藍のふるさと 阿波 ～日本中を染め上げた至高の青を訪ねて～」を通じて、県内を周遊するコンテンツとする。周遊するなかで、各地域において、万博のテーマに沿ったアクティビティ等に触れる。
時期
未定
場所
関係市町村
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①、⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
<p><来県者向けストーリー> 徳島県のおもてなし文化を代表する「四国遍路」と徳島県の誇る天然染料「藍」のストーリーに沿って、県内を巡り、徳島の文化、産業を体験する。</p> <p><裏テーマ> 日本遺産となった「四国遍路」や「阿波藍のストーリー」にあるように、ルートとしての「つながり」はあるものの、各地域の文化や産業同士を結び付けるコンテンツとすることで、文化や産業に関わる人々の「つながり」を強くし、関係する地域の人々の「豊かさ」につながるコンテンツとする。</p>

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

- ・複数の地域にまたがる文化及び産業等を基にコンテンツを造成することで、徳島「まるごとパビリオン」に沿った、より統一感のあるコンテンツになると思う。
- ・これまで関連づけられていなかったコンテンツ同士が、万博を機に組み合わせることで、徳島県に新たな魅力（コンテンツ）となる等、“アフター万博”を見据えた戦略が必要である。

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	板野町
所属	産業課
職・氏名	主事・山窪 友花
電話番号	088-672-5994
メールアドレス	yamakubo-yuka@town.itano.lg.jp

コンテンツ名
道の駅 いたの
概要
<p>令和3年4月1日にオープンした四国で88カ所目の道の駅となる「未来志向型道の駅」です。EV急速充電器に加え、令和3年11月には移動式水素ステーションを併設し、全国初となる「次世代エネルギーを備える道の駅」として整備されています。</p> <p>施設は、特産物直売所、レストラン及び軽飲食コーナーや農業支援研修室、地域情報コーナーのほか、トイレ、足湯、ドッグラン、レンタサイクルを整備し、大規模災害に備えるため道の駅構内にヘリポート、耐震性貯水槽、避難所兼備蓄倉庫の施設も併設されています。</p>
時期
場所
徳島県板野郡板野町川端字中手崎39番地5
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サステイナブルTRIP）</p>
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>
テーマに沿った内容（ストーリー）
<p>EV急速充電器や移動式水素ステーションを併設した「未来志向型」の道の駅。災害時には防災拠点となることも特徴。特産物直売所やレストラン、軽飲食コーナーでは、地元の野菜や果物が味わえる。</p>
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	板野町
所属	産業課
職・氏名	主事・山窪 友花
電話番号	088-672-5994
メールアドレス	yamakubo-yuka@town.itano.lg.jp

コンテンツ名
落合ブルーベリー園
概要
板野町の里山にある小さな農園。健康フルーツ、ブルーベリーを愛情こめて、無農薬で育てています。自然の恵み、夏の太陽がおいしくした完熟ブルーベリーをゆったりと摘んでお楽しみください。
時期
7月～8月中旬頃
場所
徳島県板野郡板野町川端字落合 2 3 - 1
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
①
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)
地産地消や無農薬にこだわったアットホームな農園。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	板野町
所属	産業課
職・氏名	主事・山窪 友花
電話番号	088-672-5994
メールアドレス	yamakubo-yuka@town.itano.lg.jp

コンテンツ名
p-chyna café
概要
桃農家の桃カフェ。桃のシーズンは生桃を使ったスイーツが楽しめる。オフシーズンは、パスタやピザなどランチメニューのほかに、桃のコンポートやジャムを使ったメニュー。
時期
7月～8月11日（生桃シーズン）、9月～5月（オフシーズン）
場所
徳島県板野郡板野町川端字馬越116-2
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
地産地消にこだわった桃農家の桃カフェ。規格外の桃などを使用した六次産業化商品として、ジャムなども製造・販売している。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	板野町
所属	産業課
職・氏名	主事・山窪 友花
電話番号	088-672-5994
メールアドレス	yamakubo-yuka@town.itano.lg.jp

コンテンツ名
LATTE いたのジェラート
概要
酪農を営んでいる「井上牧場」が手がける徳島県初の牧場直営ジェラート工房。のどかな農場でのんびり過ごす牛たちの生乳を使用。しぼりたての生乳を殺菌し、速やかにジェラートへと加工することで、新鮮ミルクの豊かな風味を味わえる。
時期
場所
徳島県板野郡板野町矢武字宮ノ西26-1
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
徳島県初の生乳から生産してジェラートを販売している。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	上板町役場
所属	産業課
職・氏名	主事 谷口友伯
電話番号	088-694-6806
メールアドレス	sa@town.kamiita.lg.jp

コンテンツ名
藍まるごと体験ツアー
概要
上板町の技の館にて藍染体験に加えて、苗づくりからすくもの生産までの時期に応じた工程を体験する。
時期
藍染体験（1年中）、藍にまつわる各種体験（4月～12月に作業工程に応じて都度開催）
場所
上板町技の館及びその周辺の圃場
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
・2020年に開催された東京オリンピックにて藍染が注目されたことを契機に、全国各地で藍染に関する注目が高まっている。上板町は藍染の原料であるすくもの製造を行っている数少ない町で、全国のすくもの半数近くを生産しており、古くからの製法や技術が残る町である。上板町営施設の技の館においては伝統技術を用いて、藍の苗からの栽培からすくもの製作までのすべての工程を行っており、藍染の体験だけでなく、藍にまつわるすべての体験の提供を行う。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	つるぎ町
所属	交流促進課
職・氏名	課長補佐 三木幸枝
電話番号	0883-62-3114
メールアドレス	kouryu@town.tokushima-tsurugi.lg.jp

コンテンツ名
そばの花咲く猿飼観光農園
概要
世界農業遺産に認定された「にし阿波の傾斜地農耕システム」ではぐまれるそばの花を開花シーズンに楽しむことができる。
時期
9月下旬～10月中旬
場所
つるぎ町貞光猿飼146番地
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
急傾斜地での農耕システムは、未来に残したいものとしてFAOに認められている。そのシステムではぐまれた、傾斜地農耕を象徴する雑穀であるそばの花が咲く時期に美しい景観を楽しむことができる。急傾斜地で農業を営む人々の暮らしに思いをはせることができる。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	つるぎ町
所属	交流促進課
職・氏名	課長補佐 三木幸枝
電話番号	0883-62-3114
メールアドレス	kouryu@town.tokushima-tsurugi.lg.jp

コンテンツ名
土釜（どがま）
概要
青いといわれる硬い緑色片岩の岩層が長い歳月をかけて川の流れて洗われ浸食さえた名瀑。三段になった滝が高低差7メートルを落下している。
時期
通年
場所
つるぎ町一字字檜地110番地
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
狭い釜の形をした滝つぼには、白波が渦巻きそれが岩盤の底をえぐるようにして、一の釜、二の釜、三の釜と連なって水流が下り落ちる様子は圧巻。滝の両側には、かしやかえで、もみじの古本が密生して幽玄な雰囲気となり、自然の雄大さが胸にせまる。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	つるぎ町
所属	交流促進課
職・氏名	課長補佐 三木幸枝
電話番号	0883-62-3114
メールアドレス	kouryu@town.tokushima-tsurugi.lg.jp

コンテンツ名
半田そうめん
概 要
つるぎ町民のソウルフード「半田そうめん」。200年の伝統を誇っている。四国山脈から吹き降ろす冷たい風と吉野川の澄んだ水ではぐまれている。特徴はやや太めでコシの強いこと。
時 期
通年
場 所
つるぎ町内（半田そうめん工場は半田地区に多い）
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
手延べや門干しなど、昔ながらの製法を守りながら製造される半田そうめんは人々の暮らしにも大きく影響を与えてきた。（※門干しをする工場はいまではすっかり少なくなっている）2022年には「半田そうめん」として地域団体商標に登録。庶民の味でありながら伝統の技を今に伝えている。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	つるぎ町
所属	交流促進課
職・氏名	課長補佐 三木幸枝
電話番号	0883-62-3114
メールアドレス	kouryu@town.tokushima-tsurugi.lg.jp

コンテンツ名
道の駅貞光ゆうゆう館
概要
四国で第一号の道の駅。国道192号線沿いにある唯一の道の駅。地場産品をふんだんに使ったメニューが楽しめるレストランや、地元の新鮮な野菜が所狭しと並ぶ産直市が人気である。建物の中央にはギャラリースペースがあり、観光客も地元の人々も楽しめる催しや展示などが行われている。
時期
通年
場所
つるぎ町貞光字大須賀11-1
該当テーマ (①、②、③、④、⑤)
⑤
① 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開) 計画 (テーマ)
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP (サスティナブルTRIP)
② 大阪・関西万博テーマ (いのち輝く未来社会のデザイン)
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちを救う)
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちに力を与える)
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ (いのちをつなぐ)
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容 (ストーリー)
観光客と地域住民が行きかい交流が生まれる場として、いつも大勢の人でにぎわっている。観光案内所もあり、剣山登山の起点としても利用されている。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略 (見せ方・しかけ) に関するアイデア (任意)

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	つるぎ町
所属	交流促進課
職・氏名	課長補佐 三木幸枝
電話番号	0883-62-3114
メールアドレス	kouryu@town.tokushima-tsurugi.lg.jp

コンテンツ名
剣山
概要
標高1,955m。西日本で2番目に高い山でありながら、リフトからは（コースにより異なるが）40分～80分ほどで山頂へ到達することができる。初心者向けの遊歩道も整備されている。古くは修験道の舞台であったり、平家の落人が再興を夢見ての訓練した場と言われたりなど、様々な伝説に彩られた霊峰としても有名。
時期
通年（登山リフトは4月下旬～11月まで 冬季は冬山登山の装備が必須）
場所
山頂は三好市であるが、国道438号を通る貞光・一宇ルートは、国道192号からの最短距離
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
④
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島」をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
西日本で2番目に高い山でありながら、登りやすい。また、貞光・一宇ルートには清流貞光川や巨樹などがあり、剣山に向かうルートのなかでも自然の豊かさを享受することができる。比較的手軽に大自然の恵みを味わい、リフレッシュすることができる。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	つるぎ町
所属	交流促進課
職・氏名	課長補佐 三木幸枝
電話番号	0883-62-3114
メールアドレス	kouryu@town.tokushima-tsurugi.lg.jp

コンテンツ名
饅絵を楽しむ 二層うだつの町並み
概要
昭和30年ごろまで葉煙草、繭などで栄えた商家が競ってうだつをあげた町並みで、うだつの前半分が一段低く、2段式の2層うだつとなっており、全国的にも珍しい。うだつに施された松・鷹・亀などの漆喰細工なども見ごたえがある。
時期
通年
場所
つるぎ町貞光
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
多様な人々をSDGsでおもてなしする『「お接待」文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。
テーマに沿った内容（ストーリー）
昭和の時代に築かれた2層うだつの町並みからは、当時の人々の生活の息遣いを感じることができる。いまなお、うだつの上がる家に暮らす人々があり、暮らしのなかではぐまれた文化を今に伝えている。町並みをめぐり昔の生活や当時の人々の暮らしに思いをはせることができる。
2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）

2025年大阪・関西万博を通じた徳島の魅力発信・誘客に関するコンテンツ調査表

団体名	東みよし町
所属	産業課
職・氏名	課長補佐・栗本
電話番号	0883-79-5345
メールアドレス	yukae-kurimoto@town.higashimiyoshi.lg.jp

コンテンツ名
東みよし町Society5.0いちご・いい知恵事業エリア
概要
<p>東みよし町においては、近隣の市町より緩やかではありますが人口減少、少子高齢化が進行しており、人口の将来推計においても減少継続が予測されています。就職や進学を機に東みよし町から流出する若者も多く、労働力、人材の確保は町内の事業者にとって今後の継続に関わる重要な課題であります。</p> <p>本町は住みやすさ、環境の良さが強みであり、産業面も特色ある企業が多数事業活動を行っています。今後、この地域の特色、強みを積極的に打ち出すことにより、就業の機会の創出や雇用の増加を図り、町内で生まれ育った若者や田舎暮らしに憧れる移住者の定着と活躍を推進し、事業者の成長と能力開発に積極的に取り組めるよう、人材育成支援を強化することが必要であります。</p> <p>そのような中、農業分野においては、70代～80代が主力で事業活動を行っており、今の代で廃業する意向を示している方が多い状況であります。地域の基幹産業である農業を次の世代に継承するために、習熟の必要な経験則をデータ化（見える化）し、さらに先進技術を組み合わせることで「安定して稼げる農業」を実現し、職業として選択される農業への進化を目指し、地域の高付加価値農業である「夏秋いちご」生産を中心に、イチゴ生産のノウハウと生育環境のセンシングをデータ集積し、ビッグデータによる分析・解析を行い、安定して稼げる「いちご栽培のスターティングパッケージ」として新規就農者に提供するもの。</p>
時期
夏秋イチゴ（7月～11月）・冬イチゴ（12月～6月）
場所
東みよし町内全域
該当テーマ（①、②、③、④、⑤）
①・②
① 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）計画（テーマ）
<p>多様な人々をSDGsでおもてなしする『お接待』文化・徳島』をまるごと体感 ※キーワードは、S-TRIP（サスティナブルTRIP）</p>
② 大阪・関西万博テーマ（いのち輝く未来社会のデザイン）
<p>「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が、自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を、国際社会が共創していくことを推し進めるもの。</p>
③ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちを救う）
<p>一人一人の「いのち」を守る、救うことに焦点を当てる。</p>
④ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちに力を与える）
<p>一人一人の「生活」を豊かにする、可能性を広げることに焦点を当てる。</p>
⑤ 大阪・関西万博サブテーマ（いのちをつなぐ）
<p>一人一人がつながり、コミュニティを形成する、社会を豊かにすることに焦点を当てる。</p>

テーマに沿った内容（ストーリー）

農業のノウハウや技術をデータ化し、マニュアル化することで、経験のない人でもイチゴ栽培が可能になります。そして、イチゴ新規就農マニュアルを活用し、新規就農希望者に対してイチゴデータを活用したIT研修・圃場での実践研修を行い、独立就農ができる仕組みを構築し、誰でも品質や収益性の高い農業経営ができることを目指します。

また、町内の高齢農業者の空きハウスや空き家を町外からの新規就農者が活用でき、若者がスマートな就農者を目指し地元で働きたいと思えることができ、主婦たちが空いた時間にイチゴハウスで働けることができるような持続可能な「安全・安心な町づくり」を行うことができる、「イチゴ」を中心として、町全体の好循環を産み出し、先進的な町づくりを目標とします。

2025年大阪・関西万博に向けた誘客戦略（見せ方・しかけ）に関するアイデア（任意）